

WILD ROVER CREW
DOSHISHA
UNIVERSITY
ROWING CLUB

YEARBOOK 2013.9-2014.10



力漕

vol.22

同志社大学
体育会ボート部



CONTENTS

- 戦績ハイライト**
- 2 第67回朝日レガッタ
- 4 平成26年度関西選手権大会
- 6 第41回全日本大学選手権大会
- 8 第54回全日本新人選手権大会

- 10 2015年度ボート部練習計画

- 11 2回生の視点から見た同志社大学ボート部

- 12 Wild Roverの勇姿をふりかえる
Wild Rover 2・3・4世 高橋潔先輩

- 14 船友会インタビュー
加野豊司先輩／洲濱祐一先輩

- 17 船友会だより

- 18 卒業生の言葉

- 22 現役部員紹介

- 25 コーチングスタッフ紹介

- 26 NPO法人琵琶湖ローイングCLUB

- 27 他大学寄稿

- 28 戦績データベース

- 32 平成26年度ボート部にご支援いただいた皆様

- 33 編集後記

力漕の発刊に寄せて

いつも船友会の皆さんには、ボート部の活動のみならず、現役生の就職活動支援など、幅広く温かい支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また、ボート部におけるバラローイングの活動にあたり、琵琶湖ローイング・クラブ様のご協力に心より感謝申し上げます。

現在、大学では、「同志社スポーツのあり方」について議論されています。その検討ワーキング・グループからの答申では、「知育・德育・体育」の三位一体の追求こそが同志社スポーツに対する大学の理念であると述べられています。スポーツに対する考え方として一般的に良く言われる「文武両道」がありますが、同志社においては「德育」を重視し、「德育」を知育・体育と不可分とするところに同志社の特徴があるといえます。これは本学の「建学の精神」である「良心教育」に由来します。良心教育の目的は、「徳性・品行・精神を陶冶し人物の育成」であり、「德育」を表して



同志社大学体育会ボート部
部長
志賀 理

います。答申では、この「德育」が、「大学スポーツの高みを目指す目的意識的・集団的な努力を通じて育まれる社会人基礎力の獲得」に通るものであると位置づけられています。

ボート部において、この「德育」は、艇友会の皆さまの諸活動や経験を現役生に伝えることによって、現役生が自ら考え、自ら行動する目的意識的・集団的な努力に繋がり、社会人基礎力を備えた人物を育むことであると考えます。

艇友会の皆さまには、今後ともボート部の「知育・德育・体育」の三位一体の理念達成のために、なお一層のお力添えを賜りまことをお願い申し上げます。



株式会社 王子製作所

船舶用艤装部品・建設機械部品
並びに各種製缶加工・一般建築鉄骨施工

本社 兵庫県加古郡播磨町新島23番地
TEL (0794)37-1600(代)
FAX (0794)35-6181

丸亀工場 香川県丸亀市垂水町2747番地
TEL (0877)28-7004
FAX (0877)28-5162

第67回 朝日レガッタ 於琵琶湖漕艇場

1×A 敗者復活

予選のレースでレートの差により大きく水を空けられてしまったことを踏まえ、ハイレートを維持し、狙い通りまで、ハイレートを維持し、スタート直後出遅れないことを狙つた。スタート直後よりレート36近くを維持し、狙い通りまで大きく水を空けられるとはなかつた。しかし400m付近でハイレートを維持することが難しくなり、レートが30にまで落ちてしまつた結果、艇速が伸びず他の4人に大きく水を空けられてしまつた。シーズン序盤のレースだったこともありコンディションがハイレートに耐えられる状態に仕上がっていなかつたことが原因だと考えられる。

中来田 悠介



2× 敗者復活

S・松村啓介(文3) B・葉山顕祥(経3)

スタートの時、オールの乗せが甘くなり、そのせいでうまくエントリーができずリズムも悪くなり、またレートをキープしようと上体に力が入つてしまい、足で力強くクラッチを押せず、レンジも短くなり、いつも通りの漕ぎが出来なかつた。その後500m地点を過ぎたあたりから体力がもたなくなつてき、レンジが短く、リズムも悪いため、二人の息も合わなくなつてしまふと失速していきました。そうして、結局最後までそのままゴールに向かえた。

松村 啓介

対校8+ 準決勝

敗者復活			
レーン	クルー	着順	1000m
1	同志社大学	5	3'52"76
2	愛媛大学	6	3'39"47
3	中国電力	1	3'49"46
4	立命館大学	2	3'27"45
5	島根大学	3	3'44"20
6	美里	棄権	

予選タイムから考えて、東レ以外、つまり同志社、龍谷大、大阪市立大、東北大はほとんど差がない、スタート勝負になると考えられた。予選では、2分59秒とベストタイムが出たものの、リズムが悪かつたため、準決勝ではその部分の改善と、重要なスタートの回転数を意識してレースに挑んだ。スタートして、クルー全員、回転数を上げ、高レートを維持する意識はあったが、逆風でブレードも煽られ、力んだ漕ぎになつてしまつた。そのため、リカバー、キャッチともに硬くなつてしまふと、全体のリラックス感に欠け、リズムも悪くなつてしまつた。

隣のレーンの龍谷大には、常に2シート分ほどの差でついていたが、ラストスパートで置いて行かれた。結果的に、2着の東北大に5秒、3着の大阪市立大には3秒、龍谷大には2秒の差で敗れた。コンスタントの艇速は他のクルーと比べてもさほど劣らないと思うが、もともとの弱みであったスタートの回転数・艇速が圧倒的に遅く、今回のような結果になつたと考える。また、予選、準決勝ともにベストな漕ぎが出来ず、レース本番でいい漕ぎをするための経験もまだ足りないと感じた。

日比野 聖司

予選のタイムから見て、厳しいレースになることが予想された。案の定、スタートスパートが終わる頃には多くの艇に差をつけられてしまい、そのまま順位が変動するこ



1×B 敗者復活

敗者復活			
レーン	クルー	着順	1000m
1	堀田(大阪市立大学)	6	3'58"98
2	松本(松江RC)	4	3'52"94
3	山口(瀬田漕艇クラブ)	2	3'43"21
4	竹内(品川リラクトラトリア)	1	3'42"76
5	廣江(中国電力)	3	3'46"15
6	中来田(同志社大学)	5	3'57"44

だけ改善できるかが今後の課題となるだろ。

阪 悠樹

かなりのラフコンで、スタートから体勢が崩れた。立て直そうとするも、波にオールを取られてうまくいかず、それにより焦りが加わってばたつき、ラフコンに動じず落ち着いて漕ぎをする他クルーと早々と離されてしまった。結果、予選、準決勝の自分のタイムに遠く及ばないタイムとなつてしまつた。この試合で自分のラフコンに対する耐性のなさに初めて気付かされた。遅れを取つて焦つてしまつた精神面をもう一度鍛えなおすと

W1× 決勝

敗者復活			
レーン	クルー	着順	1000m
1	阪(同志社大学)	6	4'03"92
2	高石(追手門学院大学)	3	3'46"45
3	菅原(立命館大学)	1	3'37"15
4	佐伯(瀬田漕艇クラブA)	2	3'42"54
5	谷口(熊本学園大学)	4	3'48"59
6	坂口(浜寺RC)	5	3'58"78

ともに、ラフコンでも動じず自分の漕ぎができるよう練習を重ねたい。しかし、朝日決勝進出という点では、今シーズン良いスタートがきれたように思う。

入村 悠



準決勝

準決勝			
レーン	クルー	着順	1000m
1	大阪工業大学A	6	3'24"23
2	大阪市立大学 純	3	3'11"02
3	東北大学	2	3'09"09
4	東レ滋賀	1	3'04"90
5	同志社大学	5	3'14"35
6	龍谷大学	4	3'12"47

6位入賞

未来型、法律事務所。それが私たちの視点。

丸山法律事務所

丸山 英敏

TEL:06-6365-6188 FAX:06-6365-5338

〒530-0047 大阪市北区西天満 2-10-2 幸田ビル 10階 1006号室

www.maruyama-law.com

平成26年度 関西選手権大会

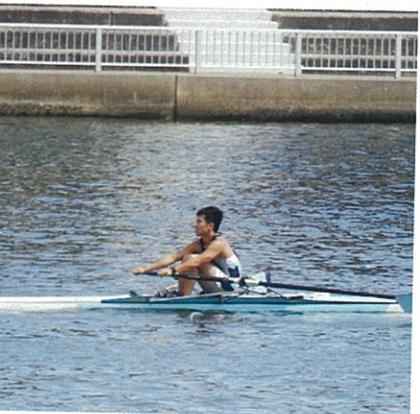
於 大阪府立漕艇センター

戦績ハイライト

1×A 敗者復活

予選のタイムで相手が自分よりもかなり速かつたので、スタートから500m地点までレートを最大まで上げ、そこからどれだけ耐えることが出来るか、気力で勝負したが1000m地点から失速し、そのまま大きく離された。技術の面ももちろんあるが一番の敗因は体力の差であった。「コンスタントが弱く、またレームを大幅に縮めなければいけない。また技術の面ではキャッチからミドルまでクランチをしっかりと押せるように練習に取り組んでいこうと思う。

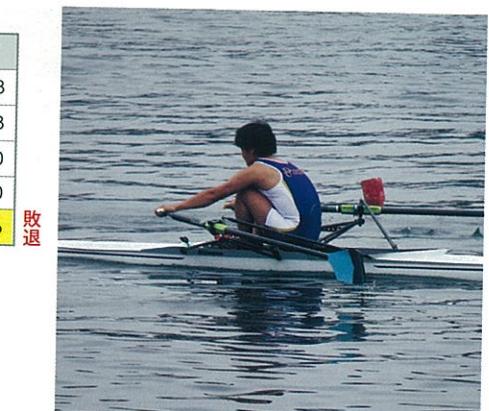
松村 啓介



レーン	クルー	着順	2000m	敗退
1	野武(清風高校)	棄権		
2	田井(同志社大学)	3	7'56"65	
3	西川(トヨタ紡織B)	1	7'42"90	
4	薮田(唐橋RC)	2	7'46"86	
5	上田(清風高校)	棄権		
6	山本(甲南大学)	4	8'20"35	

レーン	クルー	着順	2000m	敗退
1	松村(同志社大学)	5	8'35"29	
2	松尾(マスターズ島根)	3	8'04"35	
3	廣江(中国電力)	1	7'51"97	
4	小山(鳥取大学B)	2	8'01"88	
5	山本(鳥取大学C)	4	8'08"82	

敗退



田井 哲朗

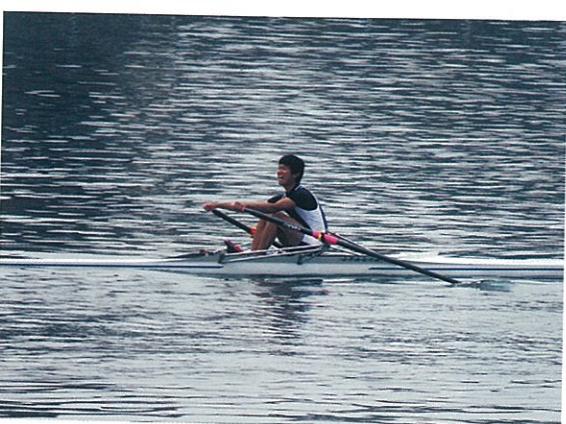
今回、敗者復活戦では、とにかく0mから500mで他大学に食らいついて残りは粘るという形でレースプランを立てていた。スタートはそれほど悪くない滑り出しであつたが、その後の航路をまつてそのままの着順でレースは終わつた。また、中盤以降では、体力的にレートを高く維持できなかつたのが一番の問題点だつたと感じている。次回以降、今回の反省点を無駄にしないように練習し、レースに臨みたい。

政井 克哉

レーン	クルー	着順	2000m	敗退
1	福田(甲南大学)	5	8'48"48	
2	辻本(桜宮高校)	3	8'04"98	
3	田代(京都大学)	1	7'38"20	
4	野武(清風高校)	2	7'53"70	
5	政井(同志社大学B)	4	8'30"96	

1×C 準決勝

予選で自分のスタートが周りに劣らぬものだと自信を持ったため準決勝でもスタートで出していくことを狙い



レースに臨んだ、しかしスタートの三本目でオールを水面にひっかけてしまい、他の艇より先んじることに失敗した、400m付近で3レーンの艇が4レーンに對しレーン侵襲をしたため2艇とも完全に停止させられた。ここが勝負と思いつつ、水中ともに無理やり上げに行つたところ左足の脹脛を撃つてしまつた。以後は蛇行をしないよう艇を直進させることで精一杯でラストも上げきれなかつた。ケガの影響で練習不足であつたことは否めない。

田井 哲朗

レーン	クルー	着順	2000m	敗退
1	野武(清風高校)	棄権		
2	田井(同志社大学)	3	7'56"65	
3	西川(トヨタ紡織B)	1	7'42"90	
4	薮田(唐橋RC)	2	7'46"86	
5	上田(清風高校)	棄権		
6	山本(甲南大学)	4	8'20"35	

レーン	クルー	着順	2000m	4位入賞
1	神戸大学	6	8'17"78	
2	龍谷大学	3	7'54"16	
3	富山国際大学	1	7'33"59	
4	デンソー	2	7'44"36	
5	同志社大学	4	8'06"79	
6	大阪市立大学 さくら	5	8'85"87	

対校8+ 決勝

レーン	クルー	着順	2000m	3位入賞
2	同志社大学	3	7'12"78	
3	伏見工業高校	1	6'34"29	
4	龍谷大学	2	6'44"78	

W2× 決勝

西口 佳那

S・西口佳那(スポーツ健2) B・入村悠(経3)
自分達のコンディションはとてもよかつた。しかし、予選と違い逆風気味だつたためスタートの方で少しもたつてしまつた。上位3組とはスタートから離されてしまい、そのままゴールされてしまつた。レートは二十九・三十とペースを乱さずに漕げていたと思う。しかし、予選との大きな違いは全てを出し切れなかつた事であつた。終わつてから感想がまだ渙ぐるな、大いに予選との大きさに違つた。予選との大きな違つたのだと思う。



S・佐武宏哉(社1) B・宮田将平(理1)
自分達のコンディションはとてもよかつた。しかし、予選と違い逆風気味だつたためスタートの方で少しもたつてしまつた。上位3組とはスタートから離されてしまい、そのままゴールされてしまつた。レートは二十九・三十とペースを乱さずに漕げていたと思う。しかし、予選との大きな違いは全てを出し切れなかつた事であつた。終わつてから感想がまだ渙ぐるな、大いに予選との大きさに違つた。予選との大きな違つたのだと思う。

C・津田邦泰(法2) S・佐藤拓朗(社4)
自分たちも腹を切り一度は抜いたもののそのまま直後に自分たちも腹を切つて再び抜かれてしまつた。その後はリズムを作れずどんどん離されてしまう。ラストスパートではレートもありあがらなかつたことには加え、全員であてクリー全体でバラバラに漕いでしまつた。また、サイド負けやラダーリードに慣れることが出来なかつたことで、他レーンに入などのひど

予選のコースコンディションがあり良かつたことを考慮しても、「思い通りの漕ぎができず、あのタイムをだせた」と焦りよりもファイナルステージを楽しんでいこうという状態で当日を迎えることができた。アップも前日よりリラックスし、艇は走っていた。レース本番スタートで阪大・京大・龍大に出られたが想定内である。前日よりうまく決まった。だが、これは客観的分析である。実際は、ほぼ全員がガチガチに力み、緊張

い蛇行をしていた。自分たちのベストな漕ぎを出来なかつたため不完全燃焼となるレース内容だった。

井村 房之介

した漕ぎをしていました。そして自分たちの強みとの人で意識統一していたスタートスパートからコンスタントへ。練習よりレートは、2枚ほど高いが、力をこめる高いレートで補つて居る状態であつた。そのままスパートまで地力を感じさせられる離され方をし、ラストは普段通りレートを上げ切れなかつた。これは一番大事なコンスタントで出し切れた証拠でもある。勝つためには、本番のリラックス感。朝日からずっと言い続けてきた。これを改善しなければ、日本一の練習に取り組んでも同志社は最終日で勝てないと改めて言いたい。

しかし、最終日のレースを経験できたからこそ、言えることであり、その点でこの決勝は、非常に重要なものであつたと痛感する。

津田 邦泰

レーン	クルー	着順	2000m	敗退
1	神戸大学	6	6'42"63	
2	龍谷大学	3	6'24"59	
3	大阪大学	1	6'23"21	
4	京都大学	2	6'23"21	
5	京都大学B	4	6'33"53	
6	同志社大学	5	6'38"71	



第41回 全日本大学選手権大会

於 戸田ポートコース

対校8+ 敗者復活

2- 敗者復活

練習に取り組んで行きたい。

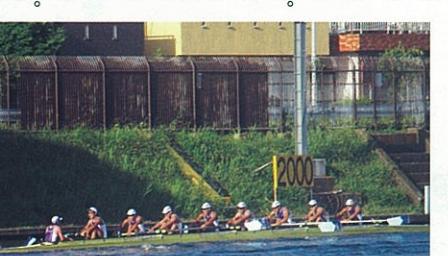
平田 耕一

C: 津田邦泰(法2)	S: 田井哲朗(商2)
7: 中小路悟(法3)	6: 今富圭一(政3)
5: 日比野聖司(政4)	4: 太田圭祐(法4)
3: 星野夏貴(グロ地1)	2: 佐藤拓郎(社4)
B: 山田高輝(政3)	

スタートで同志社は他艇に遅れをとった。日大が大きくリードし明治、京大、そして同志社という展開だった。

スタートで同志社は他艇に遅れをとった。日大が大きくリードし明治、京大、そして同志社という展開だった。課題であったスタートで出ることができず、他を追いかける形となってしまった。4位のまま500mを通過する。だが、コンスタントは同志社の強みであるということに自信を持っていた。500mを過ぎた時点で隣のレーンの京大とは約1艇身弱ほどの差であり、十分に追い抜くことができる距離であった。そして1000mあたりで半艇身ほどに縮まる(この時点まで日大、明治には大きく離されていた)。ミドルスパートで追い込みをかけるが、京大もスパートをかけてきていた。なかなかこれ以上差を縮めることができない。この均衡したレース状況が続き、結果差が縮まらないまま1500mを迎えた。追い抜くためにはラストスパートにかかるしかなく、いつものレース

よりも早い段階でラストスパートをかけた。少しずつ迫っていっているように思えた。自分の7番のシートからかすかに京大のテールが見えた。しかし、京大よりも先にゴールすることはできなかつた。その差1~3秒。課題はやはりスタート。来年、この課題をクリアできれば今年以上に艇速は伸びるに違いない。



敗者復活			
レーン	クルー	着順	2000m
1	同志社大学	4	6'24"12
2	京都大学	3	6'22"80
3	日本大学	1	6'05"97
4	明治大学	2	6'18"42
5	名古屋大学	5	6'38"11

敗退

予選では慎重になりすぎたせいかスタートスパートが決まらなかつた。その反省を活かして0m~500mで出し切るくらいで行こうとミーティングして臨んだ。狙い通りスタートスパートは決まり250m地点では立教大学と大阪府立大学と並びトップ争いをしていた。しかし、コンスタントに入ると同時に水中も落ちてしまい失速し上位クルーには離された。苦しいリズムのままなんとか耐えていたが他のクルーがミドルスパートで艇速を上げるなか上げられ置いていかれそのままゴルルした。今回のレースでは自分の体力面、精神面の弱さを痛感した。また、勝負所で上げきることが出来なかつたという反省点がある。これらの課題を意識してこれから



W2X 敗者復活

2- 敗者復活

練習に取り組んで行きたい。

平田 耕一

予選タイムが自分よりも速い選手とのレースでした。A決勝にいくのは厳しいため、B決勝狙いでいきました。いつものレースではスタートで相手の艇速を確認し、750mと1250mで仕掛ける形でした。しかし、今回は普通にレースしても勝ち目がなさそうだったので、相手をあせらし一発かましました。スタートはトップで抜け出しました。その後少しずつ離されながらで抜け返し2位となり粘つたもののラスト150mで力尽き抜かれてしまいました。そこから結果2着と4秒差の

S: 中来田悠介(理2)	B: 平田耕一(商2)
中小路悟(法2)	
年、この課題をクリアできることはできなかつた。その差1~3秒。課題はやはりスタート。来年、この課題に艇速は伸びるに違いない。	
中小路悟	
中小路	

敗退

行うということを自分達の艇ではできていなかつた。クルーボートにおいてユニアオミティが大事だということをよりいつそう痛感したレースだった。

葉山 顯祥

W2X 敗者復活

2- 敗者復活

3着でした。今後は普通に漕いで決勝には楽に上がる実力をつけていきた

S: 西口佳那(スポ健2)

B: 入村悠(経3)

敗者復活			
レーン	クルー	着順	2000m
1	龍谷大学	4	8'25"68
2	一橋大学	3	8'10"36
3	名古屋大学	1	7'43"98
4	富山国際大学	2	8'05"54
5	同志社大学	5	8'32"32

敗退

1X 準決勝

2- 敗者復活

3着でした。今後は普通に漕いで決勝には楽に上がる実力をつけていきた

この結果の原因として一番に挙げられるのは、やはりスイープでの練習不足である。今大会が初のスイープ種目の出場だったが、練習期間の短さがマイナスとなつた。全国の壁の高さが改めて思い知った試合となつたが、来年のインカレに向けてのイメージがつかめたようだ。

オールが水面をする頻度が他大学のクルーとは比較できないほど多かつた。結果、0m~500m間でずるずると離され、ゴールまでに他クルーとかなりの差がついてしまつて。

この結果の原因として一番に挙げられるのは、やはりスイープでの練習不足である。今大会が初のスイープ種目の出場だったが、練習期間の短さがマイナスとなつた。全国の壁の高さが改めて思い知った試合となつたが、来年のインカレに向けてのイメージがつかめたようだ。

入村 悠



敗者復活			
レーン	クルー	着順	2000m
1	竹村(東京大学)	4	7'46"87
2	大友(東海大学海洋学部)	5	7'52"17
3	坂崎(北海道大学医学部)	2	7'34"92
4	斧澤(東京経済大学)	1	7'26"06
5	阿部(同志社大学)	3	7'38"40



準決勝			
レーン	クルー	着順	2000m
1	竹村(東京大学)	4	7'46"87
2	大友(東海大学海洋学部)	5	7'52"17
3	坂崎(北海道大学医学部)	2	7'34"92
4	斧澤(東京経済大学)	1	7'26"06
5	阿部(同志社大学)	3	7'38"40

レーン	クルー	着順	2000m
1	南山大学	5	7'23"40
2	東京経済大学	2	6'48"09
3	東京大学	1	6'40"36
4	東京医科歯科大学	3	6'59"87
5	同志社大学	4	7'14"32

レーン	クルー	着順	2000m
1	南山大学	5	7'23"40
2	東京経済大学	2	6'48"09
3	東京大学	1	6'40"36
4	東京医科歯科大学	3	6'59"87
5	同志社大学	4	7'14"32

レーン	クルー	着順	2000m
1	南山大学	5	7'23"40
2	東京経済大学	2	6'48"09
3	東京大学	1	6'40"36
4	東京医科歯科大学	3	6'59"87
5	同志社大学	4	7'14"32

レーン	クルー	着順	2000m
1	南山大学	5	7'23"40
2	東京経済大学	2	6'48"09
3	東京大学	1	6'40"36
4	東京医科歯科大学	3	6'59"87
5	同志社大学	4	7'14"32

レーン	クルー	着順	2000m
1	南山大学	5	7'23"40
2	東京経済大学	2	6'48"09
3	東京大学	1	6'40"36
4			

を私が同志社大学ボート部に加入した3月31日から何十、何百と聞いてきた。しかし入部当初の私にはそのような目標に向かう集団、組織にはそこまで感じなかつた。高校からボートを始め、他の一回生よりも早く入寮し、最初のモーションを見学した際から気づいていた。「なぜエルゴで倒れるほど追い込まないのか」「なぜ練習後に自主練をしないのか」すべてが疑問に思つていていた。私たちはほとんどが大学からボートを始めた素人集団である。関東などのセレクション集団の何倍、何十倍も努力しなければ追いつく事はできない。現に素人集団でも日本代表に選出されたり、インカレで決勝に上り詰めた大学が存在している。



2回生
ほしの なつき
星野 夏貴

国際文化 グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース 鳥根県立東高等学校出身

またホークという競技の特性上、チームワークが必須となる艇に乗っている者同士はもちろんのことマネージャーの存在も重要となる中、マネージャーのポートに対する知識やモーションへの関与が他大学に比べ圧倒

革」が必要条件となる。またもうひとつ強みがある。それは同期の部員数である。例年では類を見ない25人という数で常に互いに競い合い、皆が上回生を超え、現段階ではどのくらいかは分からぬが、焦りを感じさせられる存在になるという共通目標のもと活動している。このようすに部内での激しいシート争いも勝つ為には当然であると思う。

改革はもちろんのこと、経験者の存在がこの部を大きく変えるポイントの一つだと考える。私も1回生ながら関西でも強いとは言えない現状で同じ水域の大学にも勝てない事に、既に焦りと危機感を多く抱いており三年後のインカレがこのままだとこういう結果になるだろうとある程度の予想が付いているくらいだ。下回生だからといって遠慮

的になり、これが利かず済まないにも責任がある。いつかマネージャーから「今日は艇の進みがいつもより良かつた」などのちよつとしたアドバイスがあつたら、漕手のモチベーション向上にも期待出来る。

私が常に念頭に入れている事は私たちが日本一を目指して、いる間に現チャンピオンは世界を視野に入れているという点だ普通の事をやつていては絶対に

勝てないが、うての不^リンビ^クク世代のような強豪同志社大学ボート部を必ずや取り戻したい。

Flowing

ボート競技において大半をしめるのは、ご存知の通り有酸素運動である。そのため、例年と同様にUT中心の乗艇練習を行う。例年の違いは、今年はシングルスカルの数が増え、一人一人の大幅な漕力向上が期待できることだ。その中で週に一度のヘッドレースを行い、過去の Head Of The SETA のトップクルーのタイムを目標に行う。ATTトレーニングを行うこと、またUT中心の練習の中でも明確な目標を

卷之三

今年と同じように、二ヶ月のレーニングは週二回で行う。冬季では、一つは60分～90分のUTトレーニングで、指定ハートレート設定し強度を変動させながら行っている。もう一つは、レート22～28の中距離のATトレーニングである。シーズンに入ると、エルゴでもレースベースのメニューを行う。また、二回のうち一回は、短時間強度トレーニングで無酸素運動のメニューを行う。週ごとにセット数、各

3. Weight

今年は、冬季トレーニング開始時に10週～12週間筋肥大を目的としたウエイトトレーニングを行う。週ごとにセット数、各

アスリートにとって、この二つの要素は大変重要なことです。例年通り、同志社女子大学の生活科学部食物栄養科学科の片井ゼミに協力していただき、堀口史織さん、丹橋真優子さんを中心に栄養教育を行つて頂いている。次に睡眠に関してだが、合宿中は当たり前で、オフの日も夜ふかしなどせず、睡眠時間を見つかり確保することが重要なことである。これらの重要性を理解し、実行できていないのが現在の同志社大学ボート部の現状である。もう一度、何のために合宿生活をして練習しているのか、何のためにマネージャーが栄養を考えた料理を作つているのかを考えさせ、高いアスリート魂を全部員に持つてもらうつもりだ。

主編
今圖

The logo for Jack Beans is centered on a green background that features a faint, stylized illustration of leaves and branches. At the top, the words "BEAUTY COLLECTION LEAF" are printed in a white, serif font. Below this, the brand name "jack beans" is displayed in a large, lowercase, bold, sans-serif font. A thin horizontal line runs beneath the brand name. Underneath the line, the services offered are listed as "cut / color / perm / make" in a smaller, white, sans-serif font.

A photograph of the exterior of a FamilyMart convenience store. The building has a modern design with large glass windows and doors. A prominent sign above the entrance reads "FamilyMart". In front of the store, there is a small parking area with a few bicycles and a red banner hanging from a pole that says "だばこ" (Dabaco). The overall appearance is clean and professional.

日本酒とビール・ウイスキーの店
北井酒店 **瀬田商店街**

特 集 Wild Rover の勇姿をふりかえる

Wild Rover

2世 建造: デルタ造船 / 進水年: 1963年 / 形式: 木製艇

3世 建造：桑野造船／進水年：1966年／形式：木製艇

4号 建造：栗野造船 / 進水年：1967年 / 形式：木製艇

昭和 43 年卒 高橋 瀬 先輩

広報 今日はインタビューに御協力
頂きありがとうございます。さっそくですがW-i-l-d Rover「2世
3世、4世」それぞれの戦績を教えてください。

高橋先輩 私は2年生のとき2世3年生のとき3世、4年生のとき4世に乗りました。2年生の時は2世代、9年ぶりに関西選手権で優勝しました。ところが、その後、戸田へ行つて全日本選手権大会では予選敗復敗退という情けない結果でした。その頃は戸田に自艇を置いてなく東京トヨペットのチャレンジャー号という艇を借艇したのですが、乗り慣れていないことと、クルーが若かつたということもあり、残念な結果でした。2世については、私が4年生の時、朝日で2位、関選で2位という戦績を残させてくれました。バランスのいい良い船だつたと記憶しています。

尾久のデルタ造船所で新しい艇を造つていただき、それを戸田まで回漕しました。これが栄光の4世です。この艇で全日本選手権の2位になりました。4世はそのまま戸田の共同艇庫に置かせてもらいました。同志社大学ボート部として初めて戸田に自艇を置けたということです。しかし、練習の成果を上げるために瀬田にも4世と同じ艇が必要ということで5世を造つていただき、具体的になつてきました。目前のメキシコ五輪出場に艇友会、ボート部が大いに盛り上がりました。

当時、これだけ毎年新艇を多く造るという計画があり、先輩のご寄付に頼るだけではいけないということです。毎年12月には合宿をしながら15日間くらいアルバイトをして、新艇建造費、部費負担費を捻出していま

高橋先輩 一年のときにボセイドンという艇に乗っていたが、それは細くてバランスの悪い艇だった。同期の1年生だけのクルーで、練習をしましたね。東京オリンピックの関係で、その年の関西選手権は8月の瀬田川2000mでした。残念ながら準決勝で負けました。ボセイドンはこれが最後のレースだったと思います。

その次に乗った艇は快風という艇でこれは軽くて、非常にバランスの良い艇でした。1年生の秋は、快風での漕ぎこみでした。

2年になつてから、始めて2世に乗りました。3月から毎モーション2世に乗つてロング、ロング。このえげつない練習の結果、9年ぶりに

に島根大学に売却したと記憶しています。



Wild Rover II

関西選手権で優勝しました。2世に感謝するとともに、今は亡き鬼コチ内田先輩と四方元監督に感謝ですね。

次の3世は琵琶湖での関選のレース用にということで、四方監督に造つてもらつた艇です。バランスは抜群にいいのですが、艇が重かつたしかし、波にはメップボウ強かつたから琵琶湖のレースで勝ちました。この時のコースは、今の近江大橋付近からから漕艇場のゴール付近までの漕艇場沖合2000mでした。

4世は、その年結果として全日本選手権で2位になりました。我々が乗つたのは関西選手権が終わつてから、東京へ行つて始めて新艇4世に乗りました。8月の初旬だつたから全日本までの3週間くらいしか乗れなかつたと思います。対校は新艇に乗つているのに、戸田の練習でジュニアと並べたら負けるんですよ。それでどんどんド壱にはまつて全く走らなくなり、予選で負けてしまひました。メキシコオリンピックに行つた栄光の4世の第1戦は負けでした。敗者復活戦で何とか準決勝に残りました。4世の第2戦目は勝利です。

準決勝のときに共同艇庫から艇を出し、スタート地点まで向かう時に舟足が重くていらいらしてね。僕は整調だつたんだけど4番と、スタート前に艇上で怒鳴りあいの大喧嘩をしてしまいました。それが幸いしたのでしようか、それまでクルーとして経験したことが無いでスピードが

高橋先輩 每日、毎日の1時間で、
ングの練習は一番の嫌な思い出で、
す。だけどその結果が、全日本選手
権2位、3位なのではないかな。ま
た、レース前の調整時期に感じるエ
イトの凄いスピード感と、レースの
スタートでワンシート、ワンシート
相手を抑える快感は最高の思い出
です。ただし4年の時はあまりな
かつたけれどね。

全日本で一橋大に半艇身届かず1
位になれなかつたこと。スタートで
もつと飛び出せなかつたのか。それ
が唯一の悔しい思いです。だからそ
の後11年間コーチをした。自分はな
れなかつたが、後輩に全日本チャン
ピオンを目指してもらいたいと思つ
た。勝してくれた時は、最高の幸せ
でした。

自分としてはボートというのに出

出て、スタートで飛び出し、楽々と年連続で決勝に進出しました。4番に感謝です。決勝に残れて、ホッとしたのを、今でも覚えています。4世の第3戦も勝利です。

決勝ではスタートで出遅れました
が、日頃の練習量には絶対的な自信を持つていたから後半で必ず追い込める自信がありました。しかし、最後は半艇身の差で負けて2位でした。後ろから追いかけるのは、レース運びで最悪ということを痛切に感じました。4世の第4戦は2位でした。

会つて本当に充実した時間、日々を送らせてもらつた。亡くなつた親父に感謝です。

高橋先輩 とにかく練習しましよう
練習はしていると思うけど、練習の内容に異議ありますね。もつと船に乗れ。流れている水をキャッチしてなんぼでしょう。艇もオールも違う。ただ、最終的にエイトで勝ちたいと思うならやつぱりエイトに乗って漕ぎ込まなければだめだと思います。これは漕法以前の問題だと思います。僅か3年半しか時間が無いのですよ。限られた時間内で、スピードのオールさばきを身につけるための練習をする必要があるでしょう。速いエイトの柔らかいキャッチを追求して下さい。

今年の上級生が持っている、「エイトで勝ちたい」という熱い気持ちを下の学年が受け継いで、伝統を受け継いでほしいと思っています。

広報 ありがとうございました
　　大きいに期待をしていました。

自分としてはボートというのに出

洲濱先輩 現役時代に苦しかったことや辛かったことは何がありましたか。

当時は船台がなくて水中に入つて舟を出していた。二月、三月ころかなあ、水が冷たくてその水の冷たさは生半可ではなかつた。舟から上がつてオールをはずして置いておくでしょ。そして艇庫に舟をしまつてオールを取りに戻つてくるとその間にオールが凍つっていたね。今となつては懐かしい思い出だけどね。あとは私は3回生の春に舟を降りてからマネージャーをやつていて、その頃はお金がなくてしんどかつた。マネーがねーじゃ だつたよ。

廣報 ボート部生活はどのようなものでしたか。

加野先輩 苦しさの連続だった。特に一時間ロングはしんどかった。勉強もせず、遊びもせず、ボートを黙々と漕ぐ。こんな学生生活で良いのかなあと思うときもあった。だけど今考えたらそれで良かったんだと思っている。



昭和 39 年卒 加野 豊司 先輩

加野先輩 水上の練習不足を感じる。瀬田川の周囲や唐橋の上をよく通るがあまり練習しているのを見ないもつと水上で乗艇したほうが良い。

広報 マネージャーに求めるることは何かありますか。

加野先輩 選手の期待していることをあげたらいい。

広報 ボート部に入つてよかつたと
思つことは何ですか。

加野先輩 礼儀・礼節・感性・闘争心を養つたこと。会社に入つてあいさつなどの礼儀の大切さを改めて実感した。ボート部で身につけた礼儀・礼節がちゃんとできている自分を誇りに思つた。絵や詩吟などをやつ正在が、その感性をボートを通じて養つた。なまっちょろい競争ではなくて競り合つ鬭争心も身につけた。

私の座右の銘は「苦を以つて快とする」。これは「虎穴に入らずんば虎子を得ず」に通じるかもしれない。1時間ロングのようなきつい練習で身につけた。しないがその分強くなる

加野先輩 「優しくなれ」と言いたい。
人に心遣いのできる優しい人になつてほし
い。そのためにはまず強くならなくてはいけ
ない。強くなつたら余裕ができ、人のことも考
えられる。強くなつて自分で自分を磨き、やさ
しくなつてほしいと思つ。

広報 本日はインタビューにご協力して頂きありがとうございます。それでは最初の質問にいきたいと思います。洲濱さんがボート部に入部されたきっかけとは何ですか。

洲濱先輩 当時は、新歓の時期に明徳館の前にエイト(快風)を持つきていたんですよ。たまたまその艇を見て舟に一目惚れしたというか、ああかつこいいなあ、これに乗つてみたいなあという気持ちになりました。もともと高校時代に水泳部だったので水には縁があつて、勉強よりも体を鍛えたほうがいいのではないかと思つていた。

A black and white portrait of an elderly man with glasses, smiling slightly. He has thinning hair and is wearing a light-colored shirt. The background is dark.

洲濱先輩 私の頃のボート部は修道場のようなボート部だつた。そういう環境をつくったのは私だと後から周りに言われたけどね。鬼とかヒトラーと言われたけど自分ではそんなにきついとは思つていなかつた。ただ、練習に遅れたり気の入つていない漕手を追い返したことがあつたね。とにかく勝つことだけを考え歩いて、勝ちたい一心でみんなの気持ちがまとまつていた。

気持ちは持ちようが大事。男らしくなるにはしようがないな、と思うようなもの。この「苦を以つて快とする」という考え方には社会に出て仕事をする上でもとても役に立つた。2年生から3年生に上がるとき、ボートをやめたいと思ったときがあった。そのとき「君からボートを取つたら何が残る」とそのとき先輩（中村さん）に言われた。この言葉にはつとさせられた。あの時止めてくれた先輩には本当に感謝している。

今ではボート部のおかげで今がある、と思っている。

広報 本日はインタビューにご協力して頂きありがとうございます。それでは最初の質問にいきたいと思います。洲濱さんがボート部に入部されたきっかけとは何ですか。

洲濱先輩 当時は、新歓の時期に明徳館の前にエイト(快風)を持つきていたんですよ。たまたまその艇を見て舟に一目惚れしたというか、ああかつこいいなあ、これに乗つてみたいなあという気持ちになりました。もともと高校時代に水泳部だったので水には縁があつて、勉強よりも体を鍛えたほうがいいのではないかと思つていた。

広報 洲濱さんの時代のボート部はどのような雰囲気でしたか。

加野先輩 「優しくなれ」と言いたい。人に心遣いのできる優しい人になつてほしい。そのためにはまず強くならなくてはいけない。強くなつたら余裕ができ、人のことも考えられる。強くなつて自分を磨き、やさしくなつてほしいと思う。

現役部員にメッセージをお願いします。

広報 本日はインタビューにご協力して頂きありがとうございます。それでは最初の質問にいきたいと思います。洲濱さんがボート部に入部されたきっかけとは何ですか。

洲濱先輩 当時は、新歓の時期に明徳館の前にエイト(快風)を持つきていたんですよ。たまたまその艇を見て舟に一目惚れしたというか、ああかつこいいなあ、これに乗つてみたいなあという気持ちになりました。もともと高校時代に水泳部だったので水には縁があつて、勉強よりも体を鍛えたほうがいいのではないかと思つていた。

ジャヤで面倒をみてくれたから私は対校エイトが勝つことだけを考えていたらよかつた。それから4年間飯焼きだけをしてくれた「チビ荒井」こと荒井英之には今でも感謝しています。2月から対校エイトはオリンピック選考レースのため戸田で合宿したのはみんな四方さんの指示でした。前年12月は高知で陸トレをして基礎体力を作った。私は金集めに四国の先輩方を訪ねた。旅館に泊まる金がながらまわった。私が2年のとき全日本3位、3年の時2位と階段を上がつていったのは我々現役の選手、マネージャーを指導、指示してくださった四方監督の力が大きいね。ほとんど一日おきに合宿所に来ていた。新艇を戸田に置いたり、2月から対校だけ戸田で合宿したりしていた。

加野先輩 「優しくなれ」と言いたい。
人に心遣いのできる優しい人になつてほしい。そのためにはまず強くならなくてはいけない。強くなつたら余裕ができ、人のことも考えられる。強くなつて自分を磨き、やさしくなつてほしいと思う。

ていた。全日本に戸田で合宿した時、いつもコースには出ないで荒川でばかり練習するのだが試合前にコースに出ると、他大学のコツクスやマネージャーが20人くらい自転車で付いてうちのクルーを見に来た。ピッチ45×46で20本短漕して泡1コツあけるとびっくりしていたね。私は一緒に後ろを付いてにんまりしていた。

洲濱先輩 最後に現役部員に何かメッセージをお願いします。

広報 せっかく縁があつて入ったのだから辞めずに頑張ってほしい。あれもこれもではなくボート一筋でやつてほしいね。仲良しクラブではなく、誰か1人芯になる者がいてWHAT－IS ROWING?を常に考える奴がいて引っ張つていってほしい。「運、鈍、根」です。

貴重なお話を聞くことができてよかったです。本日はありがとうございました。

加野先輩 「優しくなれ」と言いたい。人に心遣いのできる優しい人になつてほしい。そのためにはまず強くならなくてはいけない。強くなつたら余裕ができ、人のことも考えられる。強くなつて自分を磨き、やさしくなつてほしいと思う。

広報 本日はインタビューにご協力して頂きありがとうございます。それでは最初の質問にいきたいと思います。洲濱さんがボート部に入部されたきっかけとは何ですか。

洲濱先輩 当時は、新歓の時期に明徳館の前にエイト(快風)を持つきていたんですよ。たまたまその艇を見て舟に一目惚れしたというか、ああかつこいいなあ、これに乗つてみたいなあという気持ちになりました。もともと高校時代に水泳部だったので水には縁があつて、勉強よりも体を鍛えたほうがいいのではないかと思つていた。

艇友会だより

＜参考：過去 6 ケ年の会費状況＞

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
345 万円	324 万円	303 万円
平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
336 万円	338 万円	348 万円

注) 寄付金分は、含まず。

●同志社艇友会総会が開催される

朝日レガツタまでに4回生8名（女子マネージャー3名含む）のうち、内定者4名、就職活動継続者3名、教職受験者1名となつた。5月中には、男性部員全員が内定に至つた。インカレ終了時点では、7名が就職決定、1名が就職活動継続となつた。

平成26年11月15日、メルパルク

- 同志社艇友会幹事会の活動について
- 幹事会では艇友会の親睦と部員への支援のため各検討部分かれ活動しています。
- ・イベント企画部

幹事会では艇友会の親睦と現役部員への支援のため各検討部会に分かれ活動しています。

・イベント企画部
会員相互の親睦をはかるための
イベントの企画立案・設営・運営（平
成27年のイベント予定は後述）
・艇友会費集金部
「会費」予算、艇友会費360
万円の達成。

男子部員20人、女子部員若干名を目標とし、オリエンテーション期間に活動。一部の退部者が発生するも、現時点で26人の入部（男子漕手16名、COX1名、男子マネ1名、女子漕手2名、女子マネ6名）部員数は46名（新4回生11名、新3回生9名、新2回生26名）となつた。内、経験者は5人（男子4名、女子1名）。近年の傾向どおりセレクション不在を埋める結果となつた。女子漕手2名獲得女子漕手の獲得は3年連続。

• 就職活動支援部

男子部員20人、女子部員若干名を目標とし、オリエンテーション期間に活動。一部の退部者が発生するも、現時点で26人の入部（男子漕手16名、COX1名、男子マネ1名、女子漕手2名、女子マネ6名）部員数は46名（新4回生11名、新3回生9名、新2回生26名）となつた。内、経験者は5人（男子4名、女子1名）。近年の傾向どおりセレクション不在を埋める結果となつた。女子漕手2名獲得女子漕手の獲得は3年連続。

●平成27年イベント予定

平成26年度 同志社艇友会 総会 次第								日程
〈物故者黙祷〉 〈会長挨拶〉 艇友会会长 新井 喜範 〈部長挨拶〉 ボート部部長 志賀理教授 〈議事〉 艇友会会长 新井 喜範 1. 平成26年度事業報告 2. 平成26年度決算報告 3. 会計監査による監査報告 4. 役員改選・艇友会役員報告 5. 平成27年度事業計画 6. 平成27年度予算案 〈新会員紹介〉 〈閉会挨拶〉 艇友会副会長 宮地 信行								名 称
11月	10月	9月	8月	7月	5月	3月	場 所（予定）	
艇友会総会 企画・運営 送別会	関西学生秋季選手権 懇親会	関西学生秋季選手権 応援	京都レガッタ	全日本選手権応援 インカレ応援	関東艇友会 戸田 ボートコース	朝日レガッタ 応援、懇親会 浜寺漕艇場	中部艇友会 琵琶湖漕艇場、 艇庫2F	
メルバルク京都		加古川漕艇場	琵琶湖漕艇場	戸田 ボートコース				

京都において同志社艇友会総会が開催されました。総会後に行われた送別会では現役・OB 多数の出席がありました。議事は可決され



LEHANKERCHIEF CO., LTD. tel:0795-48-2031 http://www.lumiebre.jp

はじめに、武田監督、川口コーチをはじめ指導陣の皆様、そして艇友会員の皆様の支えがあり3年半の間同志社大学ボート部で充実した時間を過ごすことができました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。また、3つ上の先輩方、2つ上の先輩方、1つ上の先輩方には自分をこのボート部に勧誘して頂き、未熟な私に優しくご指導をして頂き、また可愛がって頂きました。自分は2年間を選手として過ごしたあと、最後の1年半を艇から降りて主務としてボート部に携わるという選択を選びました。その選択には後悔があります。せんでしたが、計画を実行に移す力が自分には足りてないことを実感した苦悩の1年半でありました。そのため並行して行っていた新人指導も1年目はうまくいかなかつたと責任を感じています。一方で自分の考えの未熟さを感じたために他の同期と違つた過程で成長することができたのだと思います。そのため2年目の新人指導は自分にとって満足



まるお たくや
丸尾 拓也
同志社大学
社会学部産業関係学科
奈良県立平城高等学校出身

いく指導ができ、後輩の平井や大隅には今後のすすめるべき方向性を伝えることができたのではないかと考えていました。いろいろ書きましたが、全体を通してみれば大変充実した大学生活を送ることができました。自分が選手の時も裏方の時も、樂しいことや嬉しいことの思い出には先輩や後輩、同期の存在がセットでついてきます。ボート競技で胸を張れる結果を残せてない自分にとつては、この同志社大学ボート部で生まれた人間関係が一番大きく得られたものだと今は感じています。本当に同志社大学ボート部に入部して引退することが出来て幸せに感じています。本当にありがとうございました。

4年を振り返つてみるとやはりあつという間だったという一言に尽きます。同期の丸尾に声をかけられ何気なく行つた試乗会に連れてこられた日からもう4年。試乗会で非常に引き込まれたことを鮮明に覚えています。あくまでも本格的に練習が始まると本当にきついスポーツだなと感じるようになり、怪我をしたり、同期に差をつけられたりし何度も辞めようと考えました。また大学では様々な経験をしたいと考えていたのでこの部活だけをして大学生活を終えても良いのだろうかと考えていた時期もありましたが、今私はボート部に入つて本当に良かったと心から言えます。ボート部では体験できることが限られると思っていましたが全くそんなことありません。チームを強くするためにはどのような取り組みを行えばよいのか、自分自身が強くなるためにはどのような取り組みを行えば良いのか、締まりある組織にするためには自分たちで出来ることは何か、考えれば考える程様々なことに取り組める素

晴らしい部活だと考えています。私のように伸び悩んでいる人や、自分が何のために部活にいるのかと悩んでいる人も少なからずいると想いますが、とにかく自分なりの「やりがい」を見つけてください。ボート部において至る所に「やりがい」は転がっているものだと思います。愚直に探し続けければ必ず部活内で見えてくると思います。後悔している事はその道をなかなか見つけ出すことが出来なかつたという事です。一回生、一回生でもっと早く気づいていればなと思うことが度々あります。私のように後悔しないように今までのことを全力でしてください。そうすればおのずと道は見えてくると思います。

最後に監督、コーチ、OBの方々、四年間支えて下さり、ありがとうございました。皆様からかけていただいたお言葉はどれも重みがあり心に残るものばかりでした。学生を終え、これらは社会に出ていきますが皆様からいたいたお言葉を忘れずに愚直に仕事に取り組んでいきたいと思います。本当に4年間ありがとうございました。



ひびの せいじ
日比野 聖司
同志社大学
政策学部政策学科
岐阜県立岐阜高等学校出身

役たちの言葉や部の雰囲気に表れて
いるのではないかと思います。引退
した際、現役はもちろん、監督やコー
チ、OB の皆さん方にかけて頂いた
言葉は、ボート部でやってきて良かつ
た、と思わせてくれるものでした。
この素晴らしい同志社ボート部に出



きみわだ たけひろ
君和田 剛大
同志社大学
経済学部経済学科
私立清真学園高等学校出身

現役を引退し、卒業生になるわけですが、これまで、自らの意気込みなどを書いたり、先輩方が書かれたりした力漕を読んだりしていました。遂に部員としての最後の力漕を書くこととなりました。あつという間です。これまでこの力漕には、結果を残せず悔しい、情けない、申し訳ないなどの言葉が多くありました。その一方で、4年間は本当に楽しかったという言葉も多くありました。その内容は今も変わりません。私自身

役たちの言葉や部の雰囲気に表れて
いるのではないかと思います。引退
した際、現役はもちろん、監督やコー
チ、OB の皆さん方にかけて頂いた
言葉は、ボート部でやってきて良かつ
た、と思わせてくれるものでした。
この素晴らしい同志社ボート部に出
会うことができたのは、入学式で声
をかけて下さった当時の4回生の先
輩方、入部を決断させて下さった先
輩の皆さん方のおかげです。そして、
最後までやりきることができたのは、
家族をはじめ、ボート部の皆さん方
の支えがあつたからです。ボート部
での4年間は長い人生の中において
はたつた4～5%ほどに過ぎません。
しかし、今の私は、その経験が自分
の多くを形成しているように感じま
す。感謝の気持ちで一杯です。これ
からは、今までとは違う立場でこの
ボート部に関わることになり、この
ボート部にどのように恩返しができ
るのか、その生活やボート部の活躍
への期待を思つと非常に楽しみです。



さとう たくろう
佐藤 拓朗
同志社大学
社会学部産業関係学科
私立滝川高等学校出身

も同じような思いです。勝負事をする以上、結果を残さなければ評価されません。「結果が全ての結果を出せ…結果が欲しい…」そのようなアスリートの世界で、何も戦績は残していません。3回生の時には腰の怪我があり思うようなパフォーマンスを發揮できないままでした。ただ、4年間のボート部での活動、最後の1年間の主将としての活動、最上回生としての同期との活動、その行動の結果は、今の現

役たちの言葉や部の雰囲気に表れているのではないかと思います。引退した際、現役はもちろん、監督やコーチ、OB の皆さん方にかけて頂いた言葉は、ボート部でやってきて良かった、と思わせてくれるものでした。この素晴らしい同志社ボート部に出会うことができたのは、入学式で声をかけて下さった当時の4回生の先輩方、入部を決断させて下さった先輩の皆さん方のおかけです。そして、最後までやりきることができたのは、家族をはじめ、ボート部の皆さん方の支えがあったからです。ボート部での4年間は長い人生の中においてはたつた4～5%ほどに過ぎません。しかし、今の私は、その経験が自分の多くを形成しているように感じます。感謝の気持ちで一杯です。これからは、今までとは違う立場でこのボート部に関わることになり、このボート部にどのように恩返しができるのか、その生活やボート部の活躍への期待を思うと非常に楽しみです。

『限られた資源の中で、最大限の効果を発揮できるように行動する。』川口コーチから言われた中でも強く残っている言葉のひとつです。京大も含め、多くの大学が冬季の練習でシングルを使う中で、自分たちの代では十分な艇がなく同様の練習はできない状況でした。その時にシングルを買い足したらと安易に提案した際に、同様の言葉を川口コーチは仰いました。

毎年東大進学者トップに位置する開成高校野球部は週に1日しかグラウンド練習をすることができないと聞きます。ただ彼らの目標はあくまでも甲子園出場だと監督は断言します。また設備も環境も整っている他校と同じ練習をしても勝ち目はないという考えがチーム全体に浸透しており、その独自のトレーニングがメディアでも注目されています。私はこのチームを知った時、挑戦者であるチームが目指すべき一つの形だと思いました。自分たち自身を冷静に分析し、勝負できる点のみをひたすら磨き続けることで、たとえ相手が

どんなに強くとも希望を失うことなく常に前向きな形で挑戦者が勝負に挑むことができると思います。

これは個人であっても集団であっても同じことだと思います。ただ、大きな集団になればなるほど、自分の思いと他者との考えに乖離が生じ、悩むことも少なからず4年間の中であることでしょう。ただそんな時は、大抵相手に対し何かを期待し、求めているものです。ぜひそんな時は自分自身に対し、強く期待をし、自分自身に対し、強く求めてみてください。

非常に未熟な自分の行動で迷惑をかけた同期、後輩たちには対しては今でも慚愧の念があります。そんな自分に対し、このような書く場所を与えてくださったことに感謝するとともに、これからボート部で生きていく皆さんのが少しでもお役に立てると思い、至極恐縮ではありますが寄稿させて頂きました。最後になりましたが、監督、コーチ、関係各位、皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。



おおた けいすけ
太田 圭佑
同志社大学
法学部法律学科
私立那須高原海城高等学校出身

「ボートはどう? 大学スポーツだし、樂しそうよ」

1回生の5月、サークルにも部活動に入らず帰省した私に、母は言いました。

今思えば、これがボート部との出会いでした。あれから4年。最後のインカレでのレースを終え、皆で円陣を組みました。もうこれで最後なのか。今までやつてきた事は間違ったのか。メダルをかけると約束したのに。色々な思いが溢れました。でも私はあの時、「悔いはありません」と言いつっていました。なぜか。後になって気付きました。この4年間、素晴らしいチームの元で、素晴らしい同期とボートができる、私は本当に幸せだったのだと。たくさんの方々に支えて頂きながら駆け抜けたこの4年間は、私の誇りです。本当にありがとうございました。そして、後輩たちよ! 君たちを後輩に迎えることができ、本当に幸せでした。ボートは繋がりのスポーツ。同期、先輩後輩、漕手とマネージャー、クルー、そして



みしま なな
三島 奈々
同志社大学
文学部国文学科
私立金城学院高等学校出身

はじめに、ご指導くださった監督、コーチの皆様、いつも温かいご声援をお送りくださいました先輩方、ボート部にご協力くださった皆様、そして共に活動してくれた同期の皆さん、後輩の皆さんに感謝申し上げます。ボート部で過ごした四年間は、喜びや楽しみは当然、挫折や試練など様々な苦悩がありました。マネージャーという難しい立場に悩んだこともありましたが、同時にそのような時に支えてくださった先輩方のお言葉が思い出されます。温かいお言葉、時に厳しいお言葉こそが、私の支えとなり、また大学生活での転機となっていたと今、感じております。今までが一丸となり、日々練習に励めました。マネージャーという難しい立場に悩んだこともありました。しかし、ボート部には、一回生から四回生までが一丸となり、日々練習に励めることであります。そのような環境の中で自分自身が役割を得て、チームのために働くことに感謝し、強い組織を作つてください。全員がお互いを深く理解し合えば、協力関係、信頼関係をつくることができるはずです。そして今度は悔い涙ではなく、嬉し涙で泣きます。この場をお借りして、感謝申し上げます。また、共に悩み、喜びを分かち合えた同期に出会えたことに感謝します。インカレでの最後のミーティングは、今でも鮮明に覚えています。悔しくて悔しくて、まだ自分にはやれることがあったのではないかと思うと、涙が止まりませんでした。しかし、全員の力があつて今年の結果があると実感できただことが本当に嬉しかったです。「全員で勝つ」という信念を常に持ち

てチーム。その繋がりが強いチームほど、高みを目指せると思いますし、勝負強くなれると思います。大切な仲間と共にボート人生を存分に謳歌してください! 最後に、監督、コーチ、OBOGの皆様、同期、後輩たち、そして、ずっと温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。色んな思いが溢れました。でも私はあの時、「悔いはありません」と言いつっていました。なぜか。後になって気付きました。この4年間、素晴らしいチームの元で、素晴らしい同期とボートができる、私は本当に幸せだったのだと。たくさんの方々に支えて頂きながら駆け抜けたこの4年間は、私の誇りです。本当にありがとうございました。そして、後輩たちよ! 君たちを後輩に迎えることができ、本当に幸せでした。ボートは繋がりのスポーツ。同期、先輩後輩、漕手とマネージャー、クルー、そして

てチーム。その繋がりが強いチームほど、高みを目指せると思いますし、勝負強くなれると思います。大切な仲間と共にボート人生を存分に謳歌してください! 最後に、監督、コーチ、OBOGの皆様、同期、後輩たち、そして、ずっと温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。色々な思いが溢れました。でも私はあの時、「悔いはありません」と言いつっていました。なぜか。後になって気付きました。この4年間、素晴らしいチームの元で、素晴らしい同期とボートができる、私は本当に幸せだったのだと。たくさんの方々に支えて頂きながら駆け抜けたこの4年間は、私の誇りです。本当にありがとうございました。そして、後輩たちよ! 君たちを後輩に迎えることができ、本当に幸せでした。ボートは繋がりのスポーツ。同期、先輩後輩、漕手とマネージャー、クルー、そして



あらかき あやみ
新垣 彩実
同志社大学
政策学部政策学科
私立沖縄尚学高校出身

私は高校3年間を漕手として、大学4年間をマネージャーとしてボートと関わってきました。入部した當時、漕手とマネージャーとのギャップを感じて思い悩みました。今思えば、マネージャーだからという理由をつけて、つらい事から逃げたかつただけだったと思います。しかし、マネージャーを続けていく中で、漕手もマネージャーも関係なく全員が真摯にボートと向き合っている姿を見て、どれだけ悩んで壁にぶつかったとしてもこの4年間を全力でやりきろうと決心しました。では、この4年間を振り返って後悔がないかといえ、そうではありません。なぜなら、私は今でも忘れられない言葉があるからです。その言葉を言われたのは、最後のインカレ、80+が敗退した時でした。『サポートありがとうございました』。その言葉を言われたのは、私は何をしていたのだろう、もっとこのボート部のために出来ることがあつたのではないかと、自分を責めました。普通であればうれしく思う感想の言葉ですが、私にとつては非

ボート部で過ごしてきた日々は本当に充実したものでした。引退してから僅かな時間しか経っていないものの、何だか物足りなさを感じしました。これから始まる新しい環境に胸躍らせ入学した1回生の私に声をかけて下さったのは、とても温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。本当にありがとうございました。そして、ずっと温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。色々な思いが溢れました。でも私はあの時、「悔いはありません」と言いつっていました。なぜか。後になって気付きました。この4年間、素晴らしいチームの元で、素晴らしい同期とボートができる、私は本当に幸せだったのだと。たくさんの方々に支えて頂きながら駆け抜けたこの4年間は、私の誇りです。本当にありがとうございました。そして、後輩たちよ! 君たちを後輩に迎えることができ、本当に幸せでした。ボートは繋がりのスポーツ。同期、先輩後輩、漕手とマネージャー、クルー、そして

常に重くつらい言葉となってしましました。その言葉を言われてからしばらくは、ボート部で過ごした4年間は無駄だったのではないかと思つていました。しかし、よく考えてみれば、マネージャーだからという理由をつけて、つらい事から逃げたかつただけだったと思います。しかし、マネージャーを続けていく中で、漕手もマネージャーも関係なく全員が真摯にボートと向き合っている姿を見て、どれだけ悩んで壁にぶつかったとしてもこの4年間を全力でやりきろうと決心しました。では、この4年間を振り返って後悔がないかといえ、そうではありません。なぜなら、私は今でも忘れない言葉があるからです。その言葉を言われたのは、最後のインカレ、80+が敗退した時でした。『サポートありがとうございました』。その言葉を言われたのは、私は何をしていたのだろう、もっとこのボート部のために出来ることがあつたのではないかと、自分を責めました。普通であればうれしく思う感想の言葉ですが、私にとつては非

ボート部で過ごしてきた日々は本当に充実したものでした。引退してから僅かな時間しか経っていないものの、何だか物足りなさを感じました。これから始まる新しい環境に胸躍らせ入学した1回生の私に声をかけて下さったのは、とても温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。本当にありがとうございました。そして、ずっと温かく見守ってくれた両親に改めて感謝申し上げ、卒業メダルをかけると約束したのに。色々な思いが溢れました。でも私はあの時、「悔いはありません」と言いつっていました。なぜか。後になって気付きました。この4年間、素晴らしいチームの元で、素晴らしい同期とボートができる、私は本当に幸せだったのだと。たくさんの方々に支えて頂きながら駆け抜けたこの4年間は、私の誇りです。本当にありがとうございました。そして、後輩たちよ! 君たちを後輩に迎えることができ、本当に幸せでした。ボートは繋がりのスポーツ。同期、先輩後輩、漕手とマネージャー、クルー、そして

①名前 ②学部学科 ③出身高校 ④身長・体重 ⑤今シーズンに向けて一言

<p>① 中山 奈美 (なかやま なみ) ② 法学部法律学科 ③ 私立同志社香里高等学校 ④ 気配りのできるマネージャーになる。 ⑤ 越える</p>	<p>① 西口 佳那 (にしぐち かな) ② スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 ③ 私立同志社香里高等学校 ④ 162cm ⑤ ポート部人生後半戦、攻め抜ります！</p>	<p>① 阪 悠樹 (さか ゆうき) ② 法学部法律学科 ③ 私立清風高等学校 ④ 173cm / 68kg ⑤ ポート部人生後半戦、攻め抜ります！</p>	<p>① 平田 耕一 (ひらた こういち) ② 商学部商学科 ③ 私立智辯学園高等学校 ④ 177cm / 68kg ⑤ 勝つことにこだわって、日々精進します。</p>

<p>① 黒田 宗一朗 (くろだ そういちろう) ② 経済学部経済学科 ③ 愛媛県立松山中央高等学校 ④ 173cm / 76kg ⑤ 加古川での悔しい結果をばねに練習に励みます</p>	<p>① 松本 直弥 (まつもと なおや) ② 経済学部経済学科 ③ 兵庫県立御影高等学校 ④ 174cm / 65kg ⑤ 全ての試合を勝ち抜いてみせます。</p>	<p>① 星野 夏貴 (はしの なつき) ② グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース ③ 島根県立松江東高等学校 ④ 173cm / 73kg ⑤ 体育会としての誇りを持って、活動していきます。</p>	

<p>① 大森 健太 (おおもり けんた) ② 商学部商学科 ③ 私立清風南海高等学校 ④ 179cm / 76kg ⑤ ハードな練習もエンジョイし、怪我なくエルゴ6:30切ります。関西制覇します！！</p>	<p>① 阿部 正典 (あべ まさのり) ② スポーツ健康科学部 ③ 愛媛県立今治西高等学校 ④ 182cm / 70kg ⑤ 明るく楽しみながら圧倒的艇速出していきます。</p>	<p>① 横田 颮一郎 (まさか そういちろう) ② 社会学部社会学科 ③ 西宮市立今治西高等学校 ④ 182cm / 70kg ⑤ まずは関西1を。1日1日を大事に練習します。</p>	<p>① 松坂 滉 (まつさか ひろし) ② 社会学部メディア学科 ③ 西宮市立西宮高等学校 ④ 165cm / 66kg ⑤ 一年間かけて確立した自分の漕ぎを最大限表現する。</p>

<p>① 能勢 政典 (のせ まさのり) ② 経済学部経済学科 ③ 私立同志社高等学校 ④ 常勝軍団の礎となるべく努力します。</p>	<p>① 北野 裕樹 (きたの ゆうき) ② 経済学部経済学科 ③ 滋賀県立膳所高等学校 ④ 168cm / 59kg ⑤ 試合で結果を残せるよう日々努力します。</p>	<p>① 佐武 宏哉 (さたけ ひろや) ② 社会学部社会学科 ③ 和歌山県立田辺高等学校 ④ 182cm / 73kg ⑤ 怪我から完全復帰し、全力で漕ぎます。</p>	<p>① 奥谷 翔 (おくや しょう) ② 社会学部産業関係学科 ③ (出身高校なし) ④ 182cm / 73kg ⑤ 自分には絶対に負けず、常に上を目指して努力します。</p>

<p>① 平田 耕一 (ひらた こういち) ② 商学部商学科 ③ 私立智辯学園高等学校 ④ 177cm / 72kg ⑤ 勝つことにこだわって、日々精進します。</p>	<p>① 山田 高輝 (やまだ こうき) ② 政策学部政策学科 ③ 174cm / 68kg ④ 大阪府立狭山高等学校 ⑤ 感謝の気持ちを力に。強い同志社エイトを！</p>	<p>副将 ① 中小路 悟 (なかこうじ さとる) ② 法学部法律学科 ③ 私立同志社高等学校 ④ 168cm / 65kg ⑤ ラストシーズン、悔いのないようやり遂げます。</p>	

<p>① 星野 夏貴 (はしの なつき) ② グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース ③ 島根県立松江東高等学校 ④ 173cm / 73kg ⑤ 体育会としての誇りを持って、活動していきます。</p>	<p>副主務 ① 大隅 清貴 (おおすみ きよたか) ② 神学部神学科 ③ 私立名古屋高等学校 ④ 164cm / 55kg ⑤ あらゆることにおいて残せる一年にします。</p>	<p>主務 ① 平井 貴大 (ひらい たかひろ) ② 商学部商学科 ③ 私立関西大倉高等学校 ④ 160cm / 55kg ⑤ 同志社大学ボート部というブランドを胸に戦います。</p>	

<p>① 大森 健太 (おおもり けんた) ② 商学部商学科 ③ 私立清風南海高等学校 ④ 179cm / 76kg ⑤ ハードな練習もエンジョイし、怪我なくエルゴ6:30切ります。関西制覇します！！</p>	<p>① 川野 由季 (かわの ゆうき) ② 文学部英文学科 ③ 滋賀県立石山高等学校 ④ 170cm / 70kg ⑤ 悔いのないよう頑張ります。</p>	<p>統制マネージャー、広報 ① 勝島 愛 (かつしま めぐみ) ② 文学部英文学科 ③ 滋賀県立石山高等学校 ④ 最後の一年、悔いの残らないよう全力でやりきります。</p>	

<p>① 北野 裕樹 (きたの ゆうき) ② 経済学部経済学科 ③ 滋賀県立膳所高等学校 ④ 168cm / 59kg ⑤ 試合で結果を残せるよう日々努力します。</p>	<p>① 入村 悠 (いりむら ゆう) ② 政策学部政策学科 ③ 私立四條畷学園高等学校 ④ 160cm ⑤ 最上回生として、実りの多い年にします。</p>	<p>女子部主将 ① 川野 由季 (かわの ゆうき) ② 文学部英文学科 ③ 滋賀県立奈良高等学校 ④ 171cm / 82kg ⑤ 勝負の一年、全て出し切ります。</p>	

<p>① 佐武 宏哉 (さたけ ひろや) ② 社会学部社会学科 ③ 和歌山県立田辺高等学校 ④ 182cm / 73kg ⑤ 怪我から完全復帰し、全力で漕ぎます。</p>	<p>① 奥谷 翔 (おくや しょう) ② 社会学部産業関係学科 ③ (出身高校なし) ④ 182cm / 73kg ⑤ 自分には絶対に負けず、常に上を目指して努力します。</p>	<p>① 中来田 悠介 (なかきた ゆうすけ) ② 理工学部 エネルギー機械工学科 ③ 愛知県立豊田北高等学校 ④ 167cm / 68kg ⑤ 今年はまずは関西1位を取り、その上でインカレで結果を残せるように頑張って行きます。</p>	

コーチングスタッフ紹介

①名前 ②学部学科 ③出身高校 ④身長・体重 ⑤今シーズンに向けて一言

このたびは力漕の刊行を心より慶び申しあげます。広告主、艇友会、部員のご父母の皆様、いつも温かいご声援とご指導を賜り誠に有難うございます。

2014年度は目だつた戦績を上げることはできませんでした。夜明け前が最も暗いと信じ日々精進するばかりであります。

そんな中であっても26名の新たな新入部員を迎えた部全体は活気つき、一方、昨年引退した4回生が「練習へのまじめな取り組みと規律正しい生活態度」を残しました。地道な活動が続きますが、勝てる条件を一つ一つ積み上げて参ります。

「勝つこと」と同時に、部員たちには「ボートをやってよかったです」と思える充実した学生生活を、ご父母の皆様にはご子息・子女の成長した姿をご披露できるよう、社会に対しては、「良心に満ち溢れ自治自立の精神を備えた有為な人材を輩出する」ことを主眼に指導してまいります。今後もよろしくお願い申上げます。



監督
武田 知也



コーチ
井口 順太



コーチ
川口 正嗣



コーチ
金野 裕輝

現役部員紹介

<p>① 西川 修眞 (にしかわ しゅうま) ② 経済学部経済学科 ③ 西宮市立西宮高等学校 ④ 171cm / 63kg ⑤ 今年度も全力で取り組みます。</p>	<p>① 村田 真哉 (むらた まさや) ② 経済学部経済学科 ③ 大阪府立四條畷高等学校 ④ 169cm / 68kg ⑤ チームの戦力となり勝利に貢献しています。</p>	<p>① 宮田 將平 (みやた しょうへい) ② 理工学部電気学科 ③ 私立清風高等学校 ④ 165cm / 65kg ⑤ まずは関西制覇 来シーズンでは主力となれるよう努力します。</p>	<p>① 三井 敏匡 (みつい としまさ) ② 文学部文化史学科西洋史専攻 ③ 岐阜県立岐阜北高等学校 ④ ボートをもっと好きになるために技術を磨きます。</p>

<p>① 高瀬 絵留萌 (たかせ えるも) ② 経済学部経済学科 ③ 福岡県立城南高等学校 ④ 153cm ⑤ 最後に出しきれるように底力をつけています。</p>	<p>① 桑原 康彰 (くわはら やすあき) ② 文化情報学部 文化情報学科 ③ 私立智辯学園高等学校 ④ 174cm / 55kg ⑤ 同志社の名にかけて全力で頑張ります。</p>	<p>① 古賀 寛之 (こが ひろゆき) ② 社会学部社会福祉学科 ③ 大阪府立芥川高等学校 ④ 184cm / 69kg ⑤ 結果を出せる漕ぎを目指します。</p>	<p>① 糸魚川 宗志 (いといがわ そうじ) ② 商学部商学科 ③ 札幌市立札幌藻岩高等学校 ④ 178cm / 75kg ⑤ 常に勝つことを念頭に頑張ります。</p>

<p>① 近藤 晴子 (こんどう はるこ) ② 文学部英文学科 ③ 私立加藤学園高等学校 ④ 小さなことでも手を抜かずに頑張ります。</p>	<p>① 門脇 理子 (かどわき りこ) ② 経済学部経済学科 ③ 私立大阪桐蔭高等学校 ④ 入ったからには全力で仲間を支えます。</p>	<p>① 山口 真奈 (やまぐち まな) ② 経済学部経済学科 ③ 私立同志社高等学校 ④ 勝利に貢献できるよう一杯頑張ります。</p>	<p>① 八木 友菜 (やぎ ゆうな) ② 経済学部経済学科 ③ 私立同志社高等学校 ④ 勝ちに貢献できるようサポートします。</p>

<p>① 田口 夕侑乃 (たぐち ゆうの) ② 政策学部政策学科 ③ 私立岐阜女子高等学校 ④ 強いボートを作り上げるために貢献しています。</p>	<p>① 前田 真奈 (まえだ まな) ② 政策学部政策学科 ③ 私立筑紫女学園高等学校 ④ 滑手と共に上を目指して全力で戦います。</p>

琵琶湖ローアーリングCLUB 設立

この度は、同志社大学ボート部様の部報「力漕」第22号発行におかれまして、龍谷大学端艇部主将守安寛志から挨拶をさせていただきます。

昨シーズンは朝日レガッタに始まり全日本大学選手権大会など、様々な試合において貴部どレースをすることことができ嬉しく思います。普段から同じ練習環境でトレーニングに励む仲間として、また、ライバルとして、来シーズンも良きレースを繰り広げられることを楽しみにしております。末筆となります
が、貴部のさらなるご健闘をお祈り申し上げます。簡単ではございますが挨拶と代えさせていただきます。今シーズンもよろしくお願ひ申し上げます。



障がい者ボート競技(パラローラング)の活動を通じて、障がいのある人に対してはスポーツの普及・振興を、障がいのない人に対しては、障がい者や障がい者スポーツへの理解を図り、障がいがあるないに問わらず、一緒にスポーツを楽しめる場所と仲間を作ろう!と2013年12月にOLJUBを設立。翌年5月に特定非営利活動(NPO)法人の認定を受け、現在部員スタッフ合わせて約25名で活動しています。

きっかけは、私の第一子に生まれつき障害があり、学校の体育は見学する事が多い事を聞いたり、運動会を見に行つて応援していても、みんなと一緒に種目に参加できなかつたりと…。子どもが成長するにつれ、「障がいがあつても真ん中で活躍できる。そして仲間と共にスポーツを楽しめる場所を作りたい!」と思つたからです。

を目指して、この言葉をキヤツチフレーズに取組んできました。今年1月に滋賀県立体育館で行われたエルゴ大会に出場し、全国でも上位の記録を出した当CJU Bの選手2名が、タイで開催される「アジアインドアエルゴ大会」に出席します。

また、今年の世界選手権フランス大会（8月開催）にも、当CJU Bから1名が強化選手として内定を受けています。

まだまだ日本では、競技人口も認知も低い競技ではありますが、だからこそ！やりがいと可能性を感じています



障がい学生をボート部へ

幹事会での承認、総会での報告を経て、大学の学生支援センター、武田監督現役部員の協力のもと、2015年度の新歓事業で、障がい新入学生及び在校生への入部説明会を開催します。これにより同志社大学初、体育会所属の障がい学生が誕生する可能性があります。

2015年度主な参加レース

- 4月、「アジアインンドアエール」大会
 - 5月、「第8回全日本マスターーズ・ガツタ」
 - 5月、「大津市民レガツタ」
 - 6月、「東京お台場レガツタ」
 - 8月、「世界選手権フランクス大会」
 - 10月、「かいつぶりレガツタ」
 - 11月、「パラローリング室内エール」大会
 - 11月、「神戸キヤナルレガツタ」

現在、(株)桑野造船の小沢社長に監督を、コーチ陣に、同志社OBの押領司君、末廣君、大沼君、そして現役部員に活動のご協力をいただいています。来年のリオ五輪・パラリンピック開催に向けて、同志社ボート部との相乗効果を、より發揮していきたいと思つて います。

月2回、第2・4土曜日に、主に艇庫で練習を行つて いますので、是非お声をかけてください。

また、NPO法人の賛助会員も募集しております。

詳しくは、琵琶湖ローラングのホームページをご覧ください。
ご協力よろしくお願いします。



▶準決3組 レースNo.25 レーン1大阪市立大A 4着 2'20~87 レーン2滋賀大学経済学部C
2着 2'18~95 レーン3大阪工業大学「うさぎ組」5着 2'22~24 レーン4京都大学「ふおー！」3着 2'20~39 レーン5同志社大学B1着 2'16~22
▶決勝4組 レースNo.9 レーン2大阪工業大学 C 4着 1'59~12 レーン3大阪歯科大学 MOPPY 1着 1'55~37 レーン4大阪工業大学B 3着 1'57~00 レーン5同志
社大学B 2着 1'56~67
▶同志社大学C
C: 平井貴大(商3) S: 田井哲朗(商2) 3: 松本直弥(経1) 2: 三井敏匡(文1) B: 横田颶一朗(社1)
▶予選2組 レーン2甲南大学B 3着 2'11~76 レーン3大阪工業大学B 1着 1'59~16 レーン4ムツJAPAN 2着 2'07~39 レーン5ハマダファイターズ5着
2'41~19 レーン6同志社大学C 4着 2'12~02
▶同志社大学D
C: 阪悠樹(法2) S: 中来田悠介(理工2) 3: 佐武宏哉(社1) 2: 西川修真(経1) B: 松坂滉(社1)
▶予選5組 レースNo.5 レーン2追手門学院大学 MIX 4着 2'02~48 レーン3関西学院大学B 3着 1'58~75 レーン4同志社大学D 1着 1'53~34 レーン5関西大学B 5
着 2'04~59 レーン6大阪工業大学 A 2着 1'56~93
▶決勝 レースNo.12 レーン2滋賀大学経済学部A 2着 1'48~59 レーン3同志社大学A 3着 1'52~94 レーン4岡山大学A 1着 1'45~57 レーン5同志社大学D
4着 1'53~80
▶同志社大学E
C: 井村房之介(経2) S: 北野裕樹(経1) 3: 平田耕一(商2) 2: 桑原康彰(文情1) B: 奥谷翔(社1)
▶予選4組 レースNo.4 レーン2関西大学D 3着 2'05~07 レーン3同志社大学E 5着 2'10~94 レーン4関西学院大学A 4着 2'08~61 レーン5滋賀大学経済学部A 1
着 1'59~07 レーン6大阪歯科大学 MOPPY 2着 1'59~57
▶同志社大学(女子)
C: 入村悠(経3) S: 西口佳那(スボ健2) 3: 横山さらら(文1) 2: 高瀬絵留萌(経1) B: 吉川久美子(社1)
▶女子予選1組 レースNo.7 レーン2同志社大学3着 2'18~08 レーン3関西学院大学A 2着 2'15~65 レーン4岡山大学1着 2'06~60 レーン5花子とペーヤン4着
2'25~77
▶決勝 レースNo.13 レーン2関西学院大学B 3着 2'20~99 レーン3同志社大学A 2着 2'17~30 レーン4岡山大学1着 2'08~50 レーン5同志社大学4着 2'21~10

琵琶湖レガッタ 於：琵琶湖漕艇場

▶一般男子エイト
C: 大隅清貴(神3) S: 日比野聖司(政4) 7: 太田圭佑(法4) 6: 黒田宗一朗(経1) 5: 三井敏匡(文1) 4: 糸魚川宗志(商1) 3: 村田真哉(経1) 2: 横田颶一朗(社1) B: 古賀寛之(社1)
▶決勝 レースNo.57 レーン2瀬田漕艇クラブ3着 3'20~01 レーン3東レ滋賀 1着 2'54~40 レーン4同志社大学A 2着 3'12~34
▶一般男子舵手つきフォア
C: 平井貴大(商3) S: 西川修真(経1) 3: 松坂滉(社1) 2: 北野裕樹(経1) B: 奥谷翔(社1)
▶敗者復活1組 レースNo.50 レーン3同志社大学B 3着 3'53~94 レーン4滋賀医科大学 飛雄1着 3'34~86 レーン5滋賀医科大学 神収2着 3'42~92
▶一般女子ダブルスカル
S: 高瀬絵留萌(経1) B: 横山さらら(文1)
▶準決勝B組 レースNo.46 レーン1立命館大学A 2着 3'40~73 レーン2MATCHES 5着 4'00~53 レーン3龍谷大学A 1着 3'36~74 レーン4同志社大学6着
4'34~79 レーン5立命館大学B 3着 3'42~15 レーン6龍谷大学B 4着 3'53~94

全日本新人選手権大会 於：戸田ポートコース

▶男子シングルスカル 阿部正典
▶予選A組 レースNo.1 レーン1馬場正太郎(東京外国语大学B) 2着 7'45~17 レーン2阿部正典(同志社大学) 3着 7'51~44 レーン3千葉直樹(仙台大学)
C: 4着 7'52~90 レーン4武田和樹(関西電力美浜) 1着 7'23~25 レーン5山道一輝(東京経済大学B) 6着 8'05~20 レーン6岡崎俊樹(筑波大学A) 5着
8'00~81
▶敗復A組 レースNo.49 レーン2日田駿(熊本学園大学付属高校) 4着 8'51~82 レーン3佐藤亮佑(仙台大学D) 2着 8'45~39 レーン4阿部正典(同志社大学A)
1着 8'33~26 レーン5山道一輝(東京経済大学B) 3着 8'48~42
▶準決C組 レースNo.98 レーン1阿部正典(同志社大学A) 2着 7'55~75 レーン2馬場(東京外国语大学B) 4着 8'00~97 レーン3武田(関西電力美浜) 1着 7'48~40 レー
ン4梅木(日田高校) 5着 8'04~16 レーン5熊谷(日本大学E) 3着 7'58~05
▶順決 レースNo.118 レーン2阿部正典(同志社大学A) 4着 7'56~86 レーン3岩本(中部電力) 1着 7'31~64 レーン4谷村(中央大学) 3着 7'43~77 レーン5嶋田(日
本大学C) 2着 7'39~10
▶男子シングルスカル 阪悠樹
▶予選1組 レースNo.9 レーン1杉田陸弥(早稲田大学A) 3着 7'58~75 レーン2堀谷洋介(トヨタ自動車) 2着 7'55~92 レーン3阪悠樹(同志社大学B)
6着 8'49~64 レーン4伊藤俊平(今治西高校) 5着 8'42~62 レーン5高智紀(立命館大学) 1着 7'52~58 レーン6松崎巧馬(清風高校D) 4着 8'12~41
▶敗復E組 レースNo.53 レーン1阪悠樹(同志社大学B) 5着 9'32~03 レーン2岡崎俊樹(筑波大学A) 3着 8'51~08 レーン3馬場正太郎(東京外国语大学B)
1着 8'22~78 レーン4千葉直樹(仙台大学C) 2着 8'44~10 レーン5中田駿平(松山大学) 4着 8'58~20
▶女子シングルスカル 西口佳那
▶予選C組 レースNo.13 レーン1三好真裕子(大阪市立大学) 6着 9'30~79 レーン2栗山咲樹(富山国際大学A) 1着 8'16~55 レーン3山田加奈(明治大学)
2着 8'33~40 レーン4福井美紀(岐阜経済大学A) 4着 8'42~59 レーン5岩崎祥子(東京医科歯科大学A) 3着 8'42~05 レーン6西口佳那(同志社大学) 5着
9'19~43
▶敗復A組 レースNo.59 レーン2西口佳那(同志社大学) 4着 10'41~35 レーン3加藤笑(立教大学B) 2着 9'36~50 レーン4西分英里菜(法政大学A) 1着
9'31~38 レーン5落合朝美(一橋大学B) 3着 10'22~64
▶男子舵手つきフォア 同志社大学A
C: 津田邦泰(法2) S: 田井哲朗(商2) 3: 星野夏貴(グロ地1) 2: 中来田悠介(理工2) B: 平田耕一(商2)
▶予選A組 レースNo.35 レーン1茨城大学5着 7'29~73 レーン2名古屋大学4着 7'12~66 レーン3山口大学1着 7'03~95 レーン4同志社大学A 3着
7'11~40 レーン5熊本大学A 2着 7'10~17
▶敗復A組 2艇あがり レースNo.83 レーン2同志社大学B 4着 8'01~75 レーン3同志社大学A 2着 7'38~55 レーン4名古屋大学1着 7'33~12 レーン
5岐阜経済大学 3着 7'58~91
▶準決勝C組 レースNo.112 レーン2大阪市立大学1着 7'07~12 レーン3北海道大学 2着 7'09~63 レーン4早稲田大学3着 7'25~55 レーン5同志社
大学A 4着 7'31~37
▶男子舵手つきフォア 同志社大学B
C: 桑原康彰(文情1) S: 井村房之介(経2) 3: 大森健太(商2) 2: 宮田将平(理工1) B: 松本直弥(経1)
▶予選D組 レースNo.38 レーン2同志社大学B 3着 7'34~48 レーン3一橋大学 1着 7'11~92 レーン4岐阜経済大学 4着 7'35~72 レーン5早稲田大学
理工漕艇部2着 7'22~73
▶敗復A組 2艇あがり レースNo.83 レーン2同志社大学B 4着 8'01~75 レーン3同志社大学A 2着 7'38~55 レーン4名古屋大学1着 7'33~12 レーン
5岐阜経済大学 3着 7'58~91

全日本大学選手権大会 於：戸田ポートコース

▶男子舵手なしペア
S: 中来田悠介(理工2) B: 平田耕一(商2)
▶予選F組 レースNo.10 レーン1山口大学3着 7'27~92 レーン2東京工業大学4着 7'40~76 レーン3東京外国语大学2着 7'21~47 レーン4名古屋工業大学1着

朝日レガッタ 於：琵琶湖漕艇場

▶男子エイト
C: 津田邦泰(法2) S: 佐藤拓朗(社4) 7: 中小路悟(法3) 6: 今富圭一(政3) 5: 日比野聖司(政4) 4: 太田圭佑(法4) 3: 平田耕一(商2) 2: 田井哲朗(商2) B: 山田高輝(政3)
▶予選3組 レースNo.89 レーン1同志社大学2着 2'59~97 レーン2東レ滋賀1着 2'51~12 レーン3京都大学B 5着 3'05~72 レーン4滋賀大学経済学部A 3着
3'04~52 レーン5関西学院大学4着 3'05~15 レーン6大阪工業大学B 6着 3'19~33
▶準決勝1組 レースNo.180 レーン1大阪工業大学A 6着 3'24~23 レーン2大阪市立大学煌3着 3'11~02 レーン3 東北大学2着 3'09~09 レーン4東レ滋賀1着
3'04~90 レーン5同志社大学5着 3'14~35 レーン6 龍谷大学4着 3'12~47
▶一般男子ダブルスカル
S: 村松啓介(文3) B: 菊山顕祥(経3)
▶予選8組 レースNo.30 レーン1鳥取大学Crow 1着 3'47~36 レーン2飛燕5着 4'20~58 レーン3愛媛大学3着 4'01~85 レーン4同志社大学6着 4'24~15 レー
ン5大阪工業大学2着 3'58~00 レーン6大阪市立大学A 4着 4'02~46
▶敗復3組 レースNo.94 レーン1同志社大学5着 3'52~76 レーン2愛媛大学2着 3'39~47 レーン3中国電力・(松江RC) 4着 3'49~46 レーン4立命館大学B 1着
3'27~45 レーン5島根大学3着 3'44~20 レーン6美里 梅权
▶一般男子シングルスカル 中来田悠介
▶予選3組 レースNo.3 レーン1井出(今治造船A) 1着 3'32~38 レーン2中来田(同志社大学A) 6着 3'57~18 レーン3廣江(中国電力) 4着 3'45~59 レーン4松本(松
江RC) 5着 3'49~81 レーン5村上(米子漕艇クラブ) 2着 3'37~11 レーン6上田(椿輝) 3着 3'44~66
▶敗復2組 レースNo.68 レーン1堀田(大阪市立大学A) 6着 3'58~98 レーン2松本(松江RC) 4着 3'52~94 レーン3山口(瀬田漕艇クラブB) 2着 3'43~21 レーン
4竹内(品川リフラクトリA) 1着 3'42~76 レーン5廣江(中国電力) 3着 3'46~15 レーン6中来田(同志社大学A) 5着 3'57~44
▶一般男子シングルスカル 阪悠樹
▶予選4組 レースNo.4 レーン1別府(今治造船B) 3着 3'29~97 レーン2山口(瀬田漕艇クラブB) 4着 3'40~85 レーン3阪(同志社大学B) 6着 4'04~10 レーン4高谷(京
都大学B) 5着 3'43~20 レーン5増成(品川リフラクトリB) 2着 3'29~37 レーン6武田(ダイキ) 1着 3'26~23
▶敗復3組 レースNo.69 レーン1阪(同志社大学B) 6着 4'03~92 レーン2高石(追手門学院大学) 3着 3'46~54 レーン3菅原(立命館大学) 1着 3'37~15 レーン4佐伯(瀬
田漕艇クラブA) 2着 3'42~54 レーン5谷口(熊本学園大学) 4着 3'48~59 レーン6阪口(浜寺RC) 5着 3'58~78
▶女子シングルスカル 入村悠
▶予選3組 レースNo.8 レーン2八田(追手門学院大学) 2着 4'12~55 レーン3寺坂(近畿大学) 3着 4'15~70 レーン4佐伯(大阪大学) 4着 4'17~38 レーン5平松(関
西学院大学B) 5着 4'37~14 レーン6入村悠(同志社大学A) 1着 4'07~51
▶準決2組 レースNo.129 レーン1山中(大阪市立大学C) 5着 4'21~77 レーン2八田(追手門学院大学) 4着 4'15~17 レーン3青山(関西アーバン銀行) 2着 3'59~28 レー
ン4松本(長崎県選抜A) 1着 3'58~88 レーン5入村悠(同志社大学A) 3着 4'08~66 レーン6柴田(龍谷大学B) 6着 4'24~29
▶決勝1組 レースNo.190 レーン1入村悠(同志社大学A) 6着 4'29~43 レーン2山野(和歌山RC) 3着 4'11~10 レーン3青山(関西アーバン銀行) 1着 4'06~09 レー
ン4 松本(長崎県選抜A) 2着 4'08~11 レーン5杉原(今治造船) 5着 4'15~57 レーン6 空史(龍谷大学A) 4着 4'14~98

関西選手権大会 於：浜寺漕艇場

▶一般男子エイト
C: 津田邦泰(法2) S: 佐藤拓朗(社4) 7: 中小路悟(法3) 6: 今富圭一(政3) 5: 日比野聖司(政4) 4: 太田圭佑(法4) 3: 平田耕一(商2) 2: 山田高輝(政3) B: 中来田悠介(理工2)
▶予選1組 レースNo.35 レーン1龍谷大学1着 6'01~12 レーン2滋賀大学経済学部A 5着 6'49~25 レーン3同志社大学2着 6'08~64 レーン4滋賀大学経済学部3
着 6'08~97 レーン5関西学院大学4着 6'31~77
▶決勝1組 レースNo.78 レーン1神戸大学6着 6'42~63 レーン2龍谷大学3着 6'24~59 レーン3大阪大学1着 6'21~35 レーン4京都大学2着 6'23~21 レーン5京
都大学B 4着 6'33~53 レーン6同志社大学5着 6'38~71
▶一般男子舵手なしコドルブル
S: 佐武宏哉(社1) 3: 阪悠樹(法2) 2: 宮田将平(理工1) B: 井村房之介(経2)
▶決勝1組 レースNo.71 レーン2同志社大学3着 7'12~78 レーン3伏見工業高校1着 6'34~29 レーン4龍谷大学2着 6'44~78
▶一般男子シングルスカル 松村啓介
▶予選4組 レーン1松村啓介(同志社大学A) 5着 9'02~62 レーン2西川(トヨタ紡績B) 1着 7'21~31 レーン3山本(甲南大学) 3着 8'16~18 レーン4田中(追
手門学院大学) 4着 8'51~50 レーン5中山(関西学院大学) 2着 8'07~90
▶敗者復活戦2組 レースNo.39 レーン1松村啓介5着 8'35~29 レーン2松尾3着 8'04~35 レーン3廣江1着 7'51~97 レーン4小山2着 8'01~88 レーン5山本
4着 8'08~82
▶一般男子シングルスカル 阪悠樹
▶予選8組 レースNo.8 レーン1阪悠樹(同志社大学C) 2着 7'53~16 レーン2安部(富山国際大学B) 1着 7'40~06 レーン3柿島(滋賀医科大学)失格 レーン4川口(清
風高校) 5着 8'11~93 レーン5高石(追手門学院大学) 3着 7'53~97 レーン6浅田(瀬田漕艇クラブA) 4着 8'08~01
▶準決1組 レースNo.55 レーン1野村(清風高校) 梅权 レーン2阪悠樹(同志社大学C) 3着 7'56~65 レーン3西川(トヨタ紡績B) 1着 7'42~90 レーン4菱田(唐
橋RC) 2着 7'46~86 レーン5上田(清風高校) 梅权 レーン6山本(甲南大学) 4着 8'20~35
▶一般男子シングルスカル 政井克也
▶予選9組 レースNo.9 レーン1井原(瀬田漕艇クラブB) 3着 7'45~23 レーン2駒井(大阪府立大学) 2着 7'35~31 レーン3飯田(瀬田漕艇クラブD) 4着 8'07~79 レー
ン4山口(瀬田漕艇クラブC) 1着 7'33~51 レーン5政井克哉(同志社大学B) 6着 8'35~64 レーン6戸出(大阪市立大学C) 5着 8'21~56
・敗者復活戦3組 レースNo.40 レーン1福田5着 8'48~48 レーン2辻本3着 8'04~98 レーン3田代1着 7'38~20 レーン4野井2着 7'53~70 レーン5政井克哉4
着 8'30~96
▶男子シングルスカル 田井哲朗
▶予選8組 レースNo.8 レーン1田井哲朗(同志社大学C) 2着 7'53~16 レーン2安部(富山国際大学B) 1着 7'40~06 レーン3柿島(滋賀医科大学)失格 レーン4川口(清
風高校) 5着 8'11~93 レーン5高石(追手門学院大学) 3着 7'53~97 レーン6浅田(瀬田漕艇クラブA) 4着 8'08~01
▶一般女子ダブルスカル
S: 西口佳那(スボ健2) B: 入村悠(経3)
▶予選1組 レースNo.25 レーン1同志社大学2組 7'37~86 レーン2茨城選抜3着 7'39~78 レーン3大阪府立大学B 5着 8'07~89 レーン4鳥取大学Swan 4着
7'59~91 レーン5龍谷大学A 1着 7'34~55
▶決勝1組 レースNo.72 レーン1神戸大学6着 8'17~78 レーン2龍谷大学A 3着 7'54~16 レーン3富山国際大学1着 7'33~59 レーン4デンソー2着 7'44~36 レー
ン5同志社大学4着 8'06~79 レーン6大阪市立大学さくら5着 8'15~87

関西学生新人レガッタ 於：琵琶湖漕艇場

▶同志社大学A
C: 津田邦泰(法2) S: 阿部正典(スボ健1) 3: 大森健太(商1) 2: 村田真哉(経1) B: 糸魚川宗志(商1)
▶予選3組 レースNo.3 レーン2甲南大学A 3着 1'58~67 レーン3京大医学部A 5着 1'52~42 レーン4岡山大学C 2着 1'54~16 レーン5同志社大学A 1着
1'52~69 レ

▶順位決定 レースNo.116 レーン1 同志社大学 4着 6'25~83 レーン2 関西大学 A2着 6'21~84 レーン3 大阪工業大学 3着 6'24~74 レーン4 大阪市立大学 1着 6'18~15
 ●男子舵手つきフォア 同志社大学 A
 C: 津田邦泰(法2)S: 井村房之介(経2)3: 横田颶一朗(社1)2: 三井敏匡(文1)B: 糸魚川宗志(商1)
 ▶予選1組 レースNo.34 レーン1 滋賀大学経済学部 B 4着 7'57~57 レーン2 鳥取大学 大山2着 7'26~88 レーン3 広島大学 飛龍3着 7'39~24 レーン4 同志社大学 A 1着 7'21~90
 ▶準決勝3組 レースNo.97 レーン1 京都大学 1着 7'07~31 レーン2 同志社大学 A2着 7'22~96 レーン3 鳥取大学 大山3着 7'25~02 レーン4 広島大学 飛龍4着 7'47~91
 ▶順位決定 レースNo.111 レーン1 滋賀医科大学 A1着 7'12~65 レーン2 同志社大学 A2着 7'13~39 レーン3 岡山大学「鷺羽」3着 7'18~13 レーン4 大阪市立大学 紅焰4着 7'31~01
 ●男子舵手つきフォア 同志社大学 B
 C: 大隅清貴(神3)S: 西川修真(経1)3: 松坂滉(社1)2: 北野裕樹(経1)B: 奥谷翔(社1)
 ▶予選4組 レースNo.37 レーン2 同志社大学 B 3着 8'01~12 レーン3 大阪府立大学 鴻鵠1着 7'24~44 レーン4 甲南大学 2着 7'47~97
 ▶敗者復活2組 レースNo.69 レーン1 滋賀大学経済学部 B3着 7'54~66 レーン2 大阪大学 1着 7'41~09 レーン3 広島大学 飛龍2着 7'50~64 レーン4 同志社大学 B4着 8'08~12
 ●女子ダブルスカル
 S: 高瀬繪留萌(経1)B: 横山さらら(文1)
 ▶予選4組 レースNo.17 レーン1 滋賀大学教育学部 青波1着 8'15~93 レーン2 大阪工業大学 2着 8'44~11 レーン3 大阪大学 A
 ▶敗復1組 レースNo.54 レーン2 同志社大学 3着 9'23~55 レーン3 大阪市立大学 あやめ1着 8'44~45 レーン4 関西学院大学 2着 9'14~05
 ●女子ダブルスカル 同志社大学 A
 S: 入村悠(経3)B: 西口佳那(スボ健2)
 ▶予選2組 レースNo.15 レーン1 大阪市立大学 あやめ3着 8'34~07 レーン2 同志社大学 A 1着 8'06~12 レーン3 鳥取大学医学部 4着 8'16~23 レーン4 岡山大学 2着 8'23~75
 ▶準決勝3組 レースNo.82 レーン1 大阪市立大学 さくら3着 8'41~63 レーン2 同志社大学 A 2着 7'44~28 レーン3 京都大学 B 1着 7'37~99 レーン4 大阪大学 B 4着 7'59~90
 ▶決勝 レースNo.106 レーン1 島根大学 3着 7'47~98 レーン2 同志社大学 A 2着 7'44~28 レーン3 京都大学 B 1着 7'37~99 レーン4 大阪大学 B 4着 7'59~90

7'15~91 レーン5 同志社大学 5着 7'47~70
 ▶敗復A組 レースNo.69 レーン1 同志社大学 5着 7'39~86 レーン2 筑波大学 3着 7'28~90 レーン3 立教大学 1着 7'23~20 レーン4 大阪府立大学 2着 7'24~76 レー
 ン5 茨城大学 4着 7'34~21 レーン6 武蔵経済大学 6着 7'56~92
 ●女子舵手なしペア
 S: 西口佳那(スボ健2) B: 入村悠(経3)
 ▶予選A組 レースNo.1 レーン2 仙台大学 3着 8'29~84 レーン3 富山国際大学 2着 8'11~94 レーン4 同志社大学 4着 8'33~22 レーン5 立命館大学 1着 7'50~54
 ▶敗復B組 レースNo.68 レーン1 龍谷大学 4着 8'25~68 レーン2 一橋大学 3着 8'10~36 レーン3 名古屋大学 1着 7'43~98 レーン5 同志社大学 5着 8'32~32
 ●男子シングルスカル 阿部正典
 ▶予選E組 レースNo.23 レーン1 伏見(岡山大学) 1着 7'23~23 レーン2 小坂(関西学院大学) 3着 7'51~51 レーン3 田沼(立教大学) 5着 8'23~74 レーン4 小笠原(東北学院大学) 4着 8'15~50 レーン5 阿部正典(同志社大学) 2着 7'48~42
 ▶敗復C組 レースNo.84 レーン2 石井(千葉大学) 4着 8'13~13 レーン3 阿部正典(同志社大学) 1着 7'45~41 レーン4 中山(北海道大学) 2着 7'51~30 レーン5 宗澤(東京農業大学網走) 3着 8'09~83
 ▶準決B組 レースNo.146 レーン1 竹村(東京大学) 4着 7'46~87 レーン2 大友(東海大学海洋学部) 5着 7'52~17 レーン3 坂崎(北海道大学医学部) 2着 7'34~92 レー
 ン4 芹澤(東京経済大学) 1着 7'26~06 レーン5 阿部正典(同志社大学) 3着 7'38~40
 ●男子舵手なしクォドルブル
 S: 政井亮也(政3) 3: 葉山顕祥(経3) 2: 松村啓介(文3) B: 阪悠樹(法2)
 ▶予選D組 レースNo.50 レーン1 佐賀大学医学部 3着 7'52~09 レーン2 東北大 2着 7'31~50 レーン3 東海大学 1着 7'12~92 レーン4 広島大学 5着 8'09~91 レー
 ン5 同志社大学 4着 7'59~60
 ▶敗復E組 レースNo.115 レーン1 南山大学 5着 7'23~40 レーン2 東京経済大学 2着 6'48~09 レーン3 東京大学 1着 6'40~36 レーン4 東京医科歯科大学 3着 6'59~87 レーン5 同志社大学 4着 7'14~32
 ●男子エイト
 C: 津田邦泰(法2)S: 佐藤拓朗(社4)7: 中小路悟(法3)6: 今富圭一(政3)5: 日比野聖司(政4)4: 太田圭佑(法4)3: 星野夏貴(グロ地1)2: 田井哲郎(商2)B: 山田高輝(政3)
 ▶予選A組 レースNo.63 レーン1 大阪大学 4着 6'27~75 レーン2 成蹊大学 5着 6'31~76 レーン3 明治大学 3着 6'24~88 レーン4 中央大学 1着 6'10~10 レーン5
 同志社大学 6着 6'33~21 レーン6 法政大学 2着 6'16~57
 ▶敗復D組 レースNo.128 レーン1 同志社大学 4着 6'24~12 レーン2 京都大学 3着 6'22~80 レーン3 日本大学 1着 6'05~97 レーン4 明治大学 2着 6'18~42 レー
 ン5 名古屋大学 5着 6'38~11

京都レガッタ 於:琵琶湖漕艇場

●男子シングルスカル 佐武宏哉
 ▶予選1組 レースNo.1 レーン2 小野田航平(龍谷大学B) 1着 3'43~86 レーン3 佐武宏哉(同志社大学A) 4着 3'55~74 レーン4 山本鴻司(京都大学) 3着 3'49~93 レーン5 山口将平(瀬田漕艇クラブ・S) 2着 3'45~90
 ●男子シングルスカル 阿部正典
 ▶予選2組 レースNo.2 レーン2 井原一篤(瀬田漕艇クラブ・I) 4着 3'54~43 レーン3 安井晴哉(龍谷大学A) 1着 3'39~70 レーン4 矢地洋二(瀬田漕艇クラブ) 3着 3'46~50 レーン5 中西亮(滋賀大学教育学部「弁慶」) 5着 4'06~08 レーン6 阿部正典(同志社大学B) 2着 3'43~46
 ▶決勝 レースNo.17 レーン1 山本鴻司(京都大学) 6着 4'00~08 レーン2 山口将平(瀬田漕艇クラブ・S) 2着 3'44~84 レーン3 小野田航平(龍谷大学B) 5着 3'50~38 レーン4 安井晴哉(龍谷大学A) 1着 3'41~16 レー
 ン5 阿部正典(同志社大学B) 4着 3'47~74 レーン6 矢地洋二(瀬田漕艇クラブ・G) 3着 3'45~13
 ●女子ダブルスカル
 S: 入村悠(経3) B: 西口佳那(スボ健2)
 ▶予選2組 レースNo.7 レーン2 滋賀大学経済学部 4着 4'45~64 レーン3 同志社大学 3着 4'27~30 レーン4 滋賀大学教育学部「青波」1着 3'55~75 レー
 ン5 京都大学 A 2着 4'06~25
 ▶決勝 レースNo.20 レーン2 滋賀大学教育学部「闇」 4着 4'33~13 レーン3 滋賀大学教育学部「青波」2着 4'09~70 レーン4 京都大学 1着 4'07~24 レー
 ン5 京都大学 A 3着 4'23~50 レーン6 同志社大学 5着 4'54~05
 ●男子舵手つきフォア 同志社大学 A
 C: 津田邦泰(法2)S: 井村房之介(経2)3: 糸魚川宗志(商1)2: 三井敏匡(文1)B: 横田颶一朗(社1)
 ▶予選1組 レースNo.8 レーン2 京都大学医学部 B 4着 3'47~66 レーン3 滋賀大学教育学部「天覇」2着 3'41~07 レーン4 滋賀大学経済学部 A 1着 3'34~38 レーン5 同志社大学 A 3着 3'46~53 レーン6 京都大学 5着 3'53~97
 ▶決勝 レースNo.22 レーン1 同志社大学 B 5着 4'05~17 レーン2 滋賀大学教育学部「天覇」4着 3'55~88 レーン3 滋賀大学経済学部 A 2着 3'44~73
 滋賀大学経済学部 A 2着 3'44~73 レーン4 龍谷大学 1着 3'35~76 レーン5 京都大学医学部 A 3着 3'50~52 6レーン 同志社大学 1 6着 4'15~83
 ●男子舵手つきフォア 同志社大学 B
 C: 大隅清貴(神3)S: 西川修真(経1)3: 松坂滉(社1)2: 奥谷翔(社1) B: 北野裕樹(経1)
 ▶予選2組 レースNo.9 レーン2 滋賀大学経済学部 B 4着 3'58~33 レーン3 京都大学医学部 A 2着 3'31~51 レーン4 龍谷大学 1着 3'26~01 レー
 ン5 滋賀大学教育学部「KRANZ」5着 4'06~42 レーン6 同志社大学 B 3着 3'51~61
 ▶決勝 レースNo.22 レーン1 同志社大学 B 5着 4'05~17 レーン2 滋賀大学教育学部「天覇」4着 3'55~88 レーン3 滋賀大学経済学部 A 2着 3'44~73
 レーン4 龍谷大学 1着 3'35~76 レーン5 京都大学医学部 A 3着 3'50~52 レーン6 同志社大学 A 6着 4'15~83
 ●男子エイト
 C: 桑原康彰(文情1)S: 太田圭佑(法4)7: 平田耕一(商2)6: 黒田宗一朗(経1)5: 古賀寛之(社1)4: 田村真哉(経1)3: 大森健太(商1)2: 宮田將平(理工1)B: 松本直弥(経1)
 ▶決勝 レースNo.15 レーン2 同志社大学 1着 3'15~57 レーン3 魚崎ローライニングクラブ B 5着 4'15~16 レーン4 京都大学 2着 3'17~98 レーン5
 濑田工OB 夕照会3着 3'39~29 レーン6 魚崎ローライニングクラブ A 4着 3'39~56

関西学生秋季選手権大会タ 於: 加古川ポートコース

●男子シングルスカル 阿部正典
 ▶予選1組 レースNo.5 レーン1 阿部正典(同志社大学A) 1着 7'51~59 レーン2 徳杵(大阪大学Y) 2着 8'10~86 レーン3 伏見(岡山大学) 桑権 レーン4 松本(追
 手門学院大学B) 3着 10'57~69
 ▶準決勝4組 レースNo.79 レーン1 初田(鳥取大学 falcon) 3着 8'00~41 レーン2 阿部正典(同志社大学A) 1着 7'43~75 レーン3 高石(追手門学院大学C) 2着 7'48~66 レーン4 能勢(大阪大学X) 4着 8'10~61
 レーン5 丹波学院大学 3着 7'29~26 レーン6 阿部正典(同志社大学A) 2着 7'27~05 レーン7 安井(龍谷大学A) 1着 7'22~08 レー
 ン8 原田(大阪市立大学A) 4着 7'30~00
 ●男子シングルスカル 佐武宏哉
 ▶予選5組 レースNo.9 レーン2 高石(追手門学院大学) 1着 7'53~15 レーン3 佐武(同志社大学B) 2着 8'22~25 レーン4 今井(大阪工業大学A) 3着 8'35~33
 ▶敗復3組 レースNo.37 レーン2 五十川(滋賀医科大学A) 3着 8'29~95 レーン3 能勢(大阪大学X) 1着 8'07~97 レーン4 佐武(同志社大学B) 2着 8'14~27
 ●男子エイト
 C: 桑原康彰(文情1)S: 太田圭佑(法4)7: 平田耕一(商2)6: 田村真哉(経1)5: 大森健太(商1)4: 宮田將平(理工1)3: 黒田宗一朗(経1)2: 古賀寛之(社1)B: 松本直弥(経1)
 ▶予選2組 レースNo.43 レーン1 同志社大学 3着 6'28~47 レーン2 大阪府立大学 4着 6'31~75 レーン3 大阪大学 1着 6'20~24 レーン4 岡山大学 2着 6'21~52
 女子ダブルスカル レースNo.54 9:00 発艇 敗復一組(2up) レーン2 同志社大学 3着 9'23~55 レーン3 大阪市立大学 あやめ 1着 8'44~45 レーン4 関西学院
 大学 2着 9'14~05
 ▶敗者復活2組 レースNo.73 レーン2 神戸大学 2着 6'35~74 レーン3 同志社大学 1着 6'32~12
 ▶準決勝2組 レースNo.100 レーン1 大阪工業大学 3着 6'33~40 レーン2 大阪大学 1着 6'26~10 レーン3 岡山大学「TRESURE」2着



京阪シルク

京のちりめん問屋

丹後ちりめんと、京友禅の融合した伝統美

京阪シルクは和装小物・袋物用素材・和雑貨の企画開発をしています。
近年は特にちりめんに注力した素材を提供しています。
丹後ちりめんと京友禅の融合した伝統美をお楽しみください。

〒600-8108
京都市下京区五条通西洞院東入る
TEL:075-351-2340
FAX:075-351-4352
www.keihansilk.com

YUZEN MUJI KINRAN WACHO SOZAI COMPANY

編集後記

まずははじめに、「力漕」第22号の作成に携わってくださった皆様、本当にありがとうございました。この度、こうして無事に「力漕」第22号を発刊することができました。力漕の作成に際して心に残っている言葉があります。それは武田監督がおつしやった「力漕はOBの皆様に現役の様子を伝えるものでもあるが、現役自身がその一年の試合結果や活動などを残すとのできる記録誌である」ということです。この力漕に詰まっている数年後、数十年後も残すことのできる活動記録は間違いなく私の宝物です。「力漕」を発刊するにあたって担当をして頂いた楠様、広告掲載にご協力頂いたOB・OG企業の皆様、地元商店の皆様、忙しい中寄稿文を執筆して頂いた皆様、インタビューにご協力頂いた加野先輩、高橋先輩、そして諸先輩方に心より御礼申上げます。まもなくシーズンが始まります。皆様のご期待に添うべく、部員一同精進して参りますので、これまでと変わらぬ温かいご声援の程宜しくお願い致します。

川野由季

まずははじめに、「力漕」第22号の作成に携わってくださった皆様、本当にありがとうございました。この度、こうして無事に「力漕」第22号を発刊することができます。力漕の作成に際して心に残っている言葉があります。それは武田監督がおつしやった「力漕はOBの皆様に現役の様子を伝えるものでもあるが、現役自身がその一年の試合結果や活動などを残すとのできる記録誌である」ということです。この力漕に詰まっている数年後、数十年後も残すことのできる活動記録は間違いなく私の宝物です。「力漕」を発刊するにあたって担当をして頂いた楠様、広告掲載にご協力頂いたOB・OG企業の皆様、地元商店の皆様、忙しい中寄稿文を執筆して頂いた皆様、インタビューにご協力頂いた加野先輩、高橋先輩、そして諸先輩方に心より御礼申上げます。まもなくシーズンが始まります。皆様のご期待に添うべく、部員一同精進して参りますので、これまでと変わらぬ温かいご声援の程宜しくお願い致します。

この度、大変多くの方々のご協力を頂き、力漕第22号を無事発行できましたことを御礼申し上げます。私は、今年度初めて力漕の編集に携わらせて頂きました。初めての方にご迷惑をおかけすることもありましたが、優しく指導して下さい、こうして無事に発行することができました。ありがとうございました。また、力漕を作成するにあたり、私たちはボート部はたくさんのOBの方々に支えられ、つながっているのだということを改めて強く感じました。この力漕が、OBの方々同士の繋がりを濃く

近藤晴子



同志社大学ボート部 公式ホームページ
<http://www.durc.jp/>
※是非一度ご覧下さい!

協賛広告募集中!!

年中受付、お問い合わせは下記までお願いします。

広告費掲載料振込先
滋賀銀行瀬田支店 普通預金口座番号 474219
代表 川野由季

同志社大学ボート部 部報「力漕」Vol.22
発行者 同志社大学ボート部
〒520-2134 滋賀県大津市瀬田3丁目2-30
TEL:077-545-0702 / FAX:077-543-1194
MAIL:durc@skyblue.ocn.ne.jp
デザイン・発行 (株)テイスト



喫茶・お食事

サイフォンで淹れるコーヒーと、味わい深い白金豚のお料理はいかがですか？

7:00～20:00 木曜定休日

〒520-2132 大津市神領3丁目21-19 金子野和第1ビル1F

TEL/FAX (077)532-6935

平成26年度 ボート部にご支援いただいた皆様

いつもご支援ありがとうございます。来年度も宜しくお願い申し上げます。

卒 年	氏 名	卒 年	氏 名	卒 年	氏 名	卒 年	氏 名
昭和 28 年	國富 卓也	昭和 57 年	目方 雅喜	平成 4 年	宮崎 寿春	平成 17 年	岡田 大介
昭和 29 年	村井 利康		森 保二		谷昌 二郎	平成 18 年	家弓 正史
昭和 35 年	大西 治		林 圭介		小林 重之	平成 19 年	行實 幹人
昭和 39 年	伊藤 菁悟		久保 智之		小田 切拓	平成 20 年	岡田 紗子
	中原 克己		山本 健也		加藤 康		高橋 亞紀
	廣田 恒夫		松山 厚志		功力 英俊		角谷 明彦
	石本 君夫		永野 嶽		勝本 肇		高寄 崇
	池田 宜郎		杉木 英男		吉田 拓生		中村 周作
	丸山 英敏		小森 進治		米山 尚吾		古池 美岐
	昭和 41 年		和田 学		宇戸 大輔		市川 垂貴
昭和 42 年	飯田 隆史		武田 泰一		内田 琢也		小尻 美樹
昭和 43 年	高橋 潔		阿部 和久		井上 賢二		小堀 札子
	浜崎 潔		松田 弘一		押領司 哲也		真部 裕香里
	山本 克美		高山 一也		木内 良典		吉田 美香
	松平 忠正		吉田 寛伸		喜多 栄太		勘田 泰邦
	洲濱 祐一		明石 逸二		中澤 郁男		津村 一平
	村井 富雄		貝賀 俊之		中西 孝夫		今村 沟一朗
	金沢 重光		米村 康弘		早坂 真一		片岡 勇人
	清水 正俊		作間 秀樹		藤井 啓宏		堀内 知里
	新井 喜範		松本 収平		堀内 昭宏		京田 枝理子
	田中 重次郎		伊藤 寛		松城 敬		川口 正嗣
	高橋 滋		石鍋 寿久		余谷 有紀枝		瀬川 敏克
	服部 周三		矢野 英明		佐伯 明		有木 良輔
	稻垣 茂春		川崎 五代嗣		伊藤 崇		河合 弘貴
	佐々木 讓		高下 康治		小吹 悟		川渕 智貴
	鈴木 文治		磯田 秀樹		藤牧 宏彰		金野 裕輝
	中田 二三男		谷川 真司		漆迫 博之		内藤 毅人
	宮川 滋		奥谷 勇人		押谷 菊治		北野 万里香
	横山 基嗣		高橋 良明		岡本 和彦		千原 第資
	小松 研一		樋口 健一郎		木原 聰		三谷 大輔
	植西 信子		屋久 浩典		小林 賢史		大沼 茂彬
	楠戸 俊宜		藤田 哲哉		四家 雄一郎		小野 麻衣子
	花森 節夫		志賀 理		武田 知也		園田 真大
	宮地 行信		阿江 克彦		白田 圭助		菊池 修一郎
	鎌田 博		斎藤 繁明		山田 寛幸		今関 将太
	植野 誠之		原 一雅		渡辺 将常		打它 晃
	早川 勝		平松 靖之		薄 真理		木下 啓史
	湊 良三		樋口 健一郎		高橋 彩		森福 将之
	武尾 豊		屋久 浩典		吉野 光治		福重 太郎
	湊 裕子		藤田 哲哉		奥 哲史		田中 克弥
	荻野 義明		志賀 理		閑根 佐和子		西本 孝志
	中野 貴夫		阿江 克彦		有馬 誠生		池田 ひかる
	矢島 正恒		斎藤 繁明		石橋 欣也		今井 文美
	馬杉 淳一		原 一雅		岡前 秀彦		奥 知里
	桶田 英俊		平松 靖之		高橋 功		大澤 成美
	石鍋 寿寛		閑谷 晴彦		竹野内 直毅		加藤 駿
	木村 俊雄		石田 政隆		内藤 竜一		中村 康治郎
	高橋 正樹		大島 昭子		山崎 安雅		濱島 昌輝
	森 信秀		井上 周一		高橋 輝		上田 奈保子
	村田 市郎		朝倉 伸二		若杉 圭		伊豆川 奈美
	藤井 浩		石橋 雅信		井口 順太		南出 貴裕
	小間 隆一		坂本 章一		錢谷 剛志		鈴木 直道
	水野 正成		島田 恒典		高橋 肅		中田 幸祐
	玄道 秀則		北村 正樹		高橋 弥紀		谷田 浩毅
	桜井 隆夫		配川 隆司		平成 14 年		長畠 真実
	北川 浩二		乾 健治		赤尾 宜彦		潟山 愛
	池谷 晋		岡田 太一郎		風岡 洋介		服部 まりか
	荒山 元秀		小原 隆史		木口 学		高橋 美帆
	細見 博		重松 健一		毛利 泰紀		澤 雄樹
	中住 慎一		中住 慎一		今東 俊雄		池本 雅基
	石田 雄治		佐藤 将人		中村 洋太郎		徳田 直也
	内海 久俊		杉山 伸		堀内 康武		万木 恭介
	野瀬 正治		津嶋 泰		松尾 智之		檜垣 聰志
			三上 和彦		村井 亮		安原 唯奈
							谷井 沙衣
							西川 亜希

※艇友会費を納入いただいた方及び寄付金をいただいた方を掲載しています。



WILD ROVER CREW
DOSHISHA UNIVERSITY